

Bank of the Ryukyus' Okinawan Economic Review

りゅうぎん調査

No.506
2011

12月



経営トップ

沖縄インターマップ株式会社

An Entrepreneur

有限会社ウエストマリン

 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所

RRI No.065

Okinawan Economic Review

2011.12 No.506

RRI No.065

※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 沖縄インターマップ株式会社 01

～「精度」「鮮度」の高い地図情報を提供し、各種情報と結び付けます～

代表取締役社長 おおみね かおる 大嶺 香

An Entrepreneur 有限会社ウエストマリン 06

～「起業家訪問」県内最大の船上レストランで美しい景色とおいしい料理を提供～

常務取締役総支配人 にじゅうぶ まさはる 二十歩 政治

アジア便り 上海 08

中国から日本への進出

みやぎ ようへい
レポーター: 宮城 洋平(琉球銀行)

みずほコーポレート銀行(中国)有限公司本店営業第一部 営業第七チームにて研修中

りゅうぎんビジネスクラブ 10

～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～

～「顧客管理学に基づくマーケティングセミナー」を開催しました～

県内大型プロジェクトの動向22 12

沖縄県の景気動向(2011年10月) 15

～観光関連が弱含んでいるものの、建設関連は一部で持ち直しの動きが見られ、消費関連の一部に堅調な動きがみられることから、県内景気は持ち直しの動きがみられる～

経営情報 取締役の利益相反取引 27

～会社の取締役が自己又は第三者の代表者・代理人となって会社と取引等をする場合、会社法に定める利益相反取引に該当することがあります～

提供 太陽A S Gグループ A S G税理士法人

学びバンク 28

- ・アワセゴルフ場跡地 ～広域交流拠点として期待～
琉球銀行北中城支店長 小嶺 幸成(こみね こうせい)
- ・糸満で来年海づくり大会 ～水産業の活力向上期待～
琉球銀行糸満支店長 新里 操(しんざと みさお)
- ・高齢者居住の法改正 ～住宅整備の必要性 背景～
琉球銀行石川支店長 伊波 芳裕(いは よしひろ)
- ・てだこウォーク大会 ～地域紹介 観光振興に期待～
琉球銀行安波茶支店長 大城 徹(おおしろ とおる)
現(株)琉球総合保険サポート 不動産営業部長

経済日誌 2011年11月 31

県内の主要経済指標 32

県内の金融統計 34

トップに聞く

第63回 沖縄インターマップ株式会社



大嶺 香 社長

沖縄インターマップ(株)は1987年4月に(株)ゼンリンの住宅地図電子データの製作を目的に同社と県内地元企業との共同出資により設立。以来、全国の住宅地図の更新業務をゼンリンより請負、2003年に全国の住宅地図を全て電子データ化することが完了。現在はその更新とカーナビの情報提供やGISを利用した新しい地図利用のソリューションビジネスを展開中。那覇市宮城の本社事務所に大嶺 香社長をお訪ねし、同社の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー及びレポート:企画部長 大谷 豊

「精度」「鮮度」の高い地図情報を提供し、各種情報と結び付けます。

会社概要

商号	号: 沖縄インターマップ株式会社
住所	在: 沖縄県那覇市宮城1-14-25 (本社)
連絡先	先: 098-857-3883
設立年月	月: 1987年(昭和62年)4月
URL	L: http://www.intermap.co.jp
役員	代表取締役社長 大嶺 香 取締役 親富祖 清一 取締役 大迫 正男 取締役 鶴岡 直樹 取締役 西村 仁哉 監査役 今井 智幸
資本金	金: 6,000万円
職員	員: 142名(うち契約社員101名)
事業内容	地図情報に関する基礎データの入力。地図情報に関する受託及び委託業務。地図情報システムの販売。地図情報システムに関する調査、コンサルティング。地図情報の提供業務。

御社設立経緯等についてお聞かせください。

当社は1987年4月に地図製作大手の(株)ゼンリンの住宅地図電子データの製作を目的に同社

と県内の地元企業との共同出資により設立されたものです。ここで当社の設立に深く関わった(株)ゼンリンと住宅地図についてご説明したいと思います。

(株)ゼンリンは1948年に創業者の故大迫正富氏により温泉で有名な大分県別府市で創業されました。設立当初は住宅地図の製作ではなく別府の観光ガイドブックを手掛けていたそうです。大迫氏の作るガイドブックは大人気だったようですが、理由はガイドブックの内容が非常に良かった訳ではなく、中身はごく普通のものだったようです。人気の秘密は、付録として付けていた別府温泉街の地図のお陰だったようです。氏が別府の温泉街を歩いて回って、温泉宿の名前を一軒一軒調べた手書きの地図を載せていたのが、観光客から非常にわかり易いと評判が上がり観光ガイドブックがヒットしたという事だったようです。

今でこそ地図はインターネットやフリーペーパーなど簡単に手に入る時代ですが、当時は詳

細な地図というのはなかなか手に入らず、このような地図は画期的なものだったようです。

そこで、大迫氏は観光ガイドブックより、地図だけを専門に作ったほうが商売になると考え住宅地図の発行を決意した訳です。

それと同時に会社の本拠地も企業が集まっている場所の方が需要があると考え別府から程近い北九州の小倉に本社を置き、九州を皮切りに一軒一軒詳しく載っている地図を作っていたのです。そして創業から30年以上経った1982年ようやく全国の住宅地図が完成となった訳です。



調査員による現地調査

ところで、地図製作というのは調査員が歩いて一軒一軒の家を調査、出来上がった調査原稿を元に製図するものなのですが、その製図はインクペンでの手書きなのです。しかも住宅地図は一度作った市町村は毎年更新を行うため、翌年は新たに作る市町村と平行に更新作業を行わなければなりません。その内容は新規と同じように調査員が一軒一軒の家を訪ねて、その後手書きで製図するという作業が必要ですので、仕事量は雪だるま式に増加するものなのです。その為、全国の市町村を網羅してその地図を定期的に更新するというのは想像以上に大変な作業だった訳です。このように地図製作というのは人海戦術で典型的な労働集約型産業なのです。

何とか全国の住宅地図を完成させたゼンリンでしたが、地図製作には非常に時間と労力が掛かるため、少しでも効率よく出来ないかと考え、

2代目社長の故大迫忍氏が地図製作の電子化に取り組むことになったのです。

先ほど申したように、当時の地図製作は人海戦術で進められており、(株)ゼンリンには理工系出身の社員も少なかったため、電子化は容易ではなく、日立製作所の協力を仰ぎ、試行錯誤の結果1985年にプリント基板設計のCAD技術を応用した住宅地図製作の自動化システムが完成したのです。

この地図の電子化にあわせて、地図データ制作をする会社が必要になり、当社が誕生することになりました。

設立に際しては、地元沖縄の企業からの強い要請を受け大迫忍氏がそれならばと設立を快諾されたと聞いております。

しかし、当時のコンピューターの性能は現在とは比較にならず、図形処理が上手く出来ずに従来のアナログ的な方法よりかえって時間が掛かっていたのが実状でした。それで、ゼンリン社内では電子化は金食い虫だという反対の声が多く挙がり、当社への風当たりも強かったようですが、大迫氏はいずれ電子化は必要不可欠になるとの信念を曲げず、社内の反対意見を抑え電子化を継続されたのです。ですから当社が今日あるのは大迫氏の英断のお陰と言えます。

そして、2003年に沖縄県の南北大東村の地図電子化により日本全国の住宅地図電子化が完了致しました。

2008年5月に私(大嶺香社長)が当社三代目の代表に就任、2010年7月には株式交換により(株)ゼンリンの子会社となり現在に至っております。

■社名の由来は？

沖縄インターマップのインターとはインターフェイスのインターです。地図を使って、企業と企業、個人と個人をつなげていく沖縄にある会社という意味でつけられました。

業務の内容について教えてください。

主な業務は全国のゼンリン住宅地図データの更新業務です。さきほど、ご説明したようにゼンリンの各支店の調査員が人海戦術で調査・収集し、当社に送られた調査原稿をもとに更新や新規の製図を行なっています。



地図編集

また、現在は住宅地図データ以外にもカーナビゲーション用の地図製作やゼンリン以外からの地図製作の受注を受けています。沖縄県や県内各市町村などからの受注です。防災マップ、学校区内向けの安全マップや道路広域地図などです。その他、最近では地図の製作業務以外に地図データを利用するGISも展開しております。



データ化作業

GISとは？

地理情報システム(Geographic Information Systemの略)のことで、地理的位置を手掛かりに位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚表示することで各種分析や迅速な判断を可能にする技術のことです。つまり、GIS利用により既存の地図に自前の統計等各

種データを重ね合わせて、お客様毎のカスタマイズの地図を作ることが出来るのです。

例えばどんな地図の作成が可能になるのですか？

まず、当社で販売している詳細な情報を収めた住宅地図データベースである「Zmap-TOWN II」か、全国をカバーした広域地図・詳細地図データベースである「Zmap-AREA II」を購入頂き、お客様独自の業務データベースと結びつけることでコンピューター上で顧客情報管理や分析、各種計画の立案に利用することが出来るのです。

具体例としては、「校区シミュレーションシステム」があります。これは小中学校区見直しや、学校の統廃合及び新設校設置を効率よくシミュレーションすることができ、校区変更に伴う各学年毎の児童生徒数やクラス数の自動集計や推計が可能になります。

また、「消防水利管理システム」では消火栓や防火水槽の登録位置管理はもとより現状での消火栓等の充足率の計算もでき、防火対象物台帳や災害弱者台帳を作成することも可能で、自治体や消防署に導入して頂いています。

さらに、最近では、「OA-Light IV」というGISアプリケーションソフトも提供しております。これは先ほどのインストール型GISとしての機能に加えて、インターネット配信によって、地図の自動更新など充実したサービスを提供することができるサービス型GISです。この配信型なら初年度の初期費用以外は月々の基本使用料と必要な地図データ配信費用のみで、毎年、メンテナンスされた地図データを従来の買い取りよりも安価にご利用頂けるものとなっております。

これらを利用してお客様のニーズにあったシステム開発も行なっております。例えば、訪問業務支援システムです。自社で保有されている大量

の顧客情報と地図をリンクすることで、条件のあう顧客の検索が地図上で出来、効率の良い訪問活動の実現につながられます。また、新規店舗出店計画の支援マーケティングシステムや、自社保有の物件や様々な施設情報もシステム化し一元管理する施設管理システムなどです。各種インフラ（ガス、水道、電力）関連企業において導入・活用頂いています。

社員教育等について特に留意している点は？

地図作成には正確性が求められ、継続してその教育指導にあたっています。技術研修については九州の(株)ゼンリンで研修を受けております。



社内研修

2009年9月には国際規格であるISO9001(品質)・ISO14001(環境)・ISO/IEC27001(情報セキュリティ)の認証を受けました。これにより体系的な教育が可能になるとともに社員の地図製作に対する正確性意識の向上と、正確性維持の態勢が整ったと思います。同時に、地図は個人情報の一つでもありセキュリティー面の教育にも気を付けています。コンピューターのサーバールームに



は許可された者以外立ち入り禁止としています。実は私も担当責任者の許可なしでは入室できない仕組みになっています。

当社はデータ入力が主ですから、特別な資格は不要なので、入社後一から教育し、品質強化維持のために定期的な研修を行なっています。大事なものは「正確性」と「セキュリティー」ですね。

社会貢献活動等については如何でしょう？

簡単なことですが、自分達に出来る事から取り組んでいます。毎週、社屋のある宮城地区の朝の清掃活動や、定期的な献血協力などを実施しています。



地道な活動の積み重ねが重要と考えております。一番の社会貢献は、業務を通しての貢献であると考え、会社の業務改善や効率化を推進することが会社や地域社会の発展につながるものと捉えています。

経営理念等についてお聞かせください。

当社の経営理念は次のとおりです。

「お客様の利益になる仕事は、企業に関わる全ての人を豊かにする。」

理念実現にむけ社訓として次の三つを掲げ日々取り組んでいます。

「創意」、創意工夫により社会的価値を創造することはお客様の利益になることであり企業の重要な使命の一つです。

「誠実」、誠実な企業活動を行うことで社会的信頼を得られるようコンプライアンス遵守と社員には高い倫理観と自己を高める意識を持つことを求めています。

「協調」、社会との共存なくして、企業の発展はなく、職場内での社員同士、顧客との信頼関係構築が重要であることを指導しています。

当たり前のことですが、お客様にご利用頂くのが前提ですから「顧客志向」ですね。業務の性格上、地図の製作工場みたいですから直接顧客と接する場面は限られますが、正確で使い易いものでなければならず、常に利用者のことを念頭に置いた仕上がりになるよう心掛けさせています。

御社の課題、業界の課題等とその対応状況は如何でしょう？

地図に対しユーザーの求めているものは「精度」と「鮮度」です。これらに対し如何に対応するかが大きな課題と捉えています。特に、情報社会が進展したことで「鮮度」については敏感になってきているのではないのでしょうか。常に新しいものに対する反応は大きいですね、施設・建物の新築や道路が新しく出来たのにこの地図は古いといった苦情を頂くことがあります。冒頭申し上げたように地図には常にメンテが必要で、しかもこれはコストアップになりますが、一方でお客様は低価格を望んでおり、このバランスが難しいのです。



作業風景

ゼンリンでは「最速マップ」として試行的ではありますが、顧客より地図情報の投稿や案内等の報告を受けて、調査員による確認、更新をするシステムを始めています。

当社については、先ほどご説明したGISを展開中ですが、地図を活用して顧客の経営課題を解決していく為には、地図に関する知識だけでなく様々な情報を活用して提案していく事が必要ですが、

提案力のある人材が不足しているのが悩みです。

2003年に全国の住宅地



中長期計画発表会

図は電子化が完了致しました、今後は経年変化の更新作業のみです。これからはこの電子化された地図を利用した提案型営業の強化が求められています。ですから、社員には従来の「正確さ」に加え、「提案力」、「発想力」の強化を求めています。年度初めには各部門毎の目標や課題を取り纏めさせ、契約社員も含め全社員対象の発表会を設け取り組んでおります。

最後に将来展望等についてお聞かせください。

当社は、これまでもお客様の要望に沿った精度の高い地図情報やGISシステムの提供に努めておりますが、従来のサービス範囲にとどまらず、市場のニーズや課題を解決できるGISソリューションプロバイダーとして様々な情報や技術を提供してまいります。と同時に、ゼンリンのグループ力を活用して、ゼンリンのサービスを県内に導入したり、逆にグループのネットワークを利用して沖縄から県外に新商品・サービスを提供することも始めたいと考えています。



本社屋ビル

有限会社ウエストマリン

事業概要

- 会社名 有限会社ウエストマリン
- TEL 098-866-0489
- URL <http://westmarine.co.jp/>
- 所在地 沖縄県那覇市通堂町2番1号
那覇港ターミナル1階
- 創業 2002年(平成14年)4月22日
- 従業員 35名

トピックス

1. 県内最大の船上レストランで美しい景色とおいしい料理を提供。
2. 大型水中観光船で海中鑑賞や手頃な値段のバーベキューなどもできます。
3. シェフ自慢の本格フランス料理も楽しめる。
4. 誕生日・記念日のほか、模合などに使える各種プランを用意、気軽に楽しめます。
5. クリスマス特別プランや冬季限定のプランも用意しています。

起業への道のり

起業というより、正確には前の会社を引き継いだというべきですね。私は広島県出身で、広島に本社があった旧ウエストマリン社の沖縄支社の営業責任者として赴任したのが1997年でした。

その後、親会社(旧ナビックスライン)が商船三井との合併などで沖縄観光部門が分社され、沖縄支社長に就任しました。そして、あの2001年9.11テロの発生により大打撃を受けた際に、親交のあった、現在のオーナーでもある本永税理士事務所の國吉健氏や、黒丸宗の具志堅宗典氏などの助言と支援を頂き、有限会社ウエストマリンを立ち上げることになった訳です。沖縄の立派な方々に恵まれ支えられ、感謝感謝の一言です。

ディナークルーズ・水中観光船では少しずつ「ウエストマリン」の名は県外旅行社には浸透しつ



二十歩 政治 総支配人



つありました。ただ、県外客だけを対象にすると「9.11」のような事態への対応は難しく、県内向けの対応も必要と言うことで、県内資本で再出発することになった訳です。名称はそのまま資本関係だけの変更での出発でした。

起業時の苦労等

起業の苦労というより、正直、沖縄に慣れるのが大変でしたね。今振り返れば、苦しい時、私は沖縄の素晴らしい方々との良いご縁に恵まれました。特に、具志堅宗典氏にはビジネスのことから沖縄事情まで色々アドバイスをもらい支えて頂きました。最近では、業務の企画や財務面での助言を頂き、私は営業に特化しています。実は、私はウエストマリン社の前は約20年ほど化粧品会社の営業担当をしておりまして、当時のウエストマリンの営業は船乗りの方が担当されていたため、私が営業責任者として赴任したのは営業のてこ入れ目的の側面もあったようです。

いずれにせよ、國吉氏、具志堅氏はじめ沖縄の皆様が支援されて、当社の今日があります。

セールス・アピール

■県内唯一のレストランシップと大型水中観光船を所有。

最大420名収容できる639トンのレストランシップ「モビーディック号」と最大202名収容可能な19トンの水中観光船「オルカ号」を所有しています。



モビーディック号

いずれも、那覇港湾内を周遊するもので台風等の悪天候以外は毎日航行しており、揺れはほとんどありません。

「モビーディック号」は2階がレストランフロアで誕生会や記念日、模合や女子会などのパーティーにも利用できますし、10~20名様用の個室も準備可能です。3階はオープンデッキになっており夏場はバーベキューやビアガーデンとして楽しめるようになっています。



また、「オルカ号」では地元のお客様への還元プランとして特別割引料金を設定、しかも12才以下は無料としています。期間限定(4~10月)のバーベキューチャーターも実施しております。



オルカ号

■洋食コースからシェフ自慢の本格フランス料理まで提供。

通常は洋食コース料理ですが、シェフ千葉三雄氏による本格派フランス料理もゆったりとした船上で堪能できます。千葉氏は本場フランスでの修行のほか、三国清三氏の「オテル・ドゥ・ミクニ」でも修行された方で、本場フランスの三星レストランの味も堪能できるものです。



■「X'mas Cruising」クリスマスを船上で。

12月1日~25日まで1組1本、シャンパン付きで、クリスマスソング中心の生演奏も楽しめるプランもございます。

■冬季限定の「あったか鍋を食べながらナイトクルーズ!?!はいかがでしょうか。

来年1月から3月までの間、旬の味を楽しむ「寄



せ鍋」か「カレー鍋」コース、旬の海鮮を選んで楽しむ「トラフグ鍋」「カニ鍋」「タラ鍋」「アンコウ鍋」を用意致します。もちろんこちらも専属エンターテイナーによる生演奏も楽しめます。

■2012.1.21.ジャズナイトクルーズ

来年1月21日には県内トップクラスのジャズバンド「MISTY」によるライブ演奏に千葉シェフの本格フレンチを特別料金で提供いたします。



■沖縄の海だけでなくこだわりの物産も紹介

「灯台もと暗し」とよく言われますが、沖縄の良さを地元の方に再認識して頂き、また、日頃お世話になっている地元への恩返しのお返し機として、先ほどの地元還元の特別料金や子供達のオルカ号乗船無料を企画しております。

当社ではクルージング以外にも物品販売も行なっておりまして、沖縄のこだわりのフルーツや海産物等を全国に紹介しています。同時に船上レストランでも「地産地消」につながるものとして、提供しております。今後はこの方面にも舵を切っていきたいと考えています。

(レポート:企画部長 大谷 豊)

アジア便り

上海 vol.43

蘇州 上海
那覇



レポーター
宮城 洋平 (琉球銀行)
みずほコーポレート銀行
(中国)有限公司
本店営業第一部
営業第七チームにて研修中

中国から日本への進出

はじめに

ここ上海では2011年11月17日(木)~20日(日)の4日間の日程で「沖縄国際航空貨物ハブ事業2周年周知イベントin上海」が沖縄県・全日空主催で開催されました。イベントには与世田副知事を始め、県経済関係者、県生産者を含め100名以上の来海者がありました。期間中にはイベントの一環として沖縄投資セミナー、企業誘致セミナー、沖縄観光物産フェア(古北・港匯)、喜納昌吉ライブなどが行われ、沖縄県の魅力を存分にアピールしたイベントとなりました。今回は、中国への進出(日本から中国へ)とは逆方向の動きである中国観光客の取り込みや企業誘致を狙った日本への「インバウンド」に対するアプローチについての最近の動向をレポートします。

1. 沖縄県など地方都市の取り組み

北京、上海など中国の主要都市では、日本の地方自治体や各地方銀行が駐在員事務所を設立し職員を外向させているケースが多く見受けられます。その数はざっと数えても40以上にもなります。これらの駐在員事務所では、地元の中堅、中小企業をサポートするために、投資環境の情報発信や現地での商談会の開催、進出検討企業のアテンドを行うなど日本から中国への「アウトバウンド」の動きを主にサポートしています。みずほ中国での私の業務もその「アウトバウンド」のサポ

ートが主な業務となっています。

しかし、最近では各地方都市が独自で地元の観光アピールや企業誘致活動を行う日本への「インバウンド」(中国から日本へ)の取り組みが増加してきています。今回開催された「ハブ事業周知イベント」もその一連の流れと言えます。2011年7月、8月には沖縄県も観光資源のアピールのため、上海、北京へ沖縄県知事によるトップセールスが行われました。今後も、このような各地方都市による中国政府、航空会社等の主要企業へ直接にアプローチし積極的に交流を深めることがより重要になってくると考えられます。

2011年7月から日本を訪れる中国人個人観光客に対して数次(マルチ)ビザの発給が開始されました。発給条件として初回訪問地を沖縄とするというもので、沖縄にとりその観光資源の豊富さをアピールする絶好の機会となっています。同時に、「沖縄—上海」の直行便も従前の週2便から今年9月以降は週6便に増便され、北京への直行便も週2便就航しました。これにより、沖縄県を訪れる中国人観光客が確実に増加しています。

今後はこれらの追い風を単なる観光客増加にとどめるだけでなく、事業と連動させることによって経済振興を実現することがより重要になってくると思われます。

2. 企業誘致とは

今回のイベントと同時開催された沖縄投資セミナー、企業誘致セミナーでは全日空が取り組む、

「ANA沖縄ハブ構想」を柱に、いろいろな活発な議論がなされました。

現在、全日空では昨年10月より国内(成田、羽田、関空)、海外(ソウル、上海、台北、香港、バンコク)の8都市の物流を那覇空港をハブ空港とすることで本格的な貨物スピード輸送を実現しています。日本の著名経済ジャーナリストによる特集番組で紹介されるほど注目度は高いものとなっています。サービスの内容・核心は「夜の7時まで代理店へ荷物を持参すれば翌日の午前中までにはアジアの各都市へ貨物が確実に届けられる」というものです。この貨物便を利用することでアジア向けの「日本高級農産物の輸出基地」としての可能性やアジアの「ストックポイント」(航空輸送との相性の良い、スピードが求められる物資・完成品・部品・食料・医薬品などの保管基地)としての活用がアピールされていました。しかし、まだまだ課題は多く、セミナーに参加された中国企業の方々からは、世界的なハブ空港と比較するとまだまだ見劣りし、もっと滑走路や就航便を増やす等のダイナミックな投資を行う必要性が叫ばれていました。

企業誘致での沖縄の優位性は、日本で唯一の経済特区の存在です。法人課税所得の35%控除、法人事業税の一部免除など国税や地方税の優遇措置のほか、若年者求職者雇用奨励金や関連する助成金など様々な支援制度が設けられています。加えて企業立地促進法に基づく各種産業立地集積に必要な人材育成や優遇措置の支援も講じられており、日本国内企業のみならず、海外企業に対してもその進出を支援する取り組みが実施されています。

最近では私の所へも沖縄に不動産を求めたい！沖縄で飲食店を出店したい！旅行会社を設立し沖縄をメインとした観光旅行を企画したい！中国人を受け入れるゴルフ場を紹介してほしい！等々の相談が多方面から寄せられるようになりました。その中で、一番多い相談内容は「何か余所にはない優遇は受けられないか？」と言うものです。中国では制度上の優遇措置(一般的に周知されている優遇)と、政府との個別交渉による個別の優遇があるとよく聞きます(実際に上海などでは行政区単位でいろいろな優遇がある様子)。ビジネスをするうえで人と人のつながりに重きを置く国

ならではの話ですが、今後の誘致活動には沖縄県(政府レベル)と民間レベルの柔軟な交渉が必要ではないでしょうか。

3. 最後に

この時期(10月~12月)は上海ガニのシーズンです。上海ガニとは俗称で正式にはチョウゴクモズクガニと言うそうです。その産地は意外にも上海ではなく、中国全土に生息し主産地は長江流域の淡水域との事。

先日、みずほ中国の工会(労働組合)主催のカニツアーに参加し、上海ガニの生産地として最も有名な陽澄湖に行ってきました。上海から北へ2時間程度の場所へ、バス10数台貸切り総勢400名での一大蟹パーティーとなりました。その味は濃厚なカニみそがメインで美味、絶品！

上海ガニは生命力が強く、その土地の生態系を破壊するため、多くの国で輸入が厳しく制限されています。ですから、日本でも高級食材としてなかなか食べることができません。ぜひ、中国ビジネスを展望するなら、このシーズン上海ガニを食べながらの商談はいかがでしょうか。(余談)



企業誘致セミナーの様子



沖縄観光物産フェア
撮影:筆者

りゅうぎんビジネスクラブ 入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を实践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスのご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊行役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや企業経営にお役に立つ実務セミナーに無料で参加いただけます。

■商談会への参加

東京で開催される大商談会「地方銀行フードセレクション」等へ割安な料金でご参加いただけます。

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

■「りゅうぎんビジネスフラッシュ」定期配信

税務・会計・法務・人事・労務など、経営にお役に立つ情報レターを毎週FAX配信いたします。

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

■りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供¹

1. 全国規模のビジネスマッチング

全国の地方銀行の取引先企業が参加するビジネスマッチングデータベースに会員企業の皆様の営業ニーズ情報を提供したり、他社の情報を閲覧したりすることができます。

2. ビジネスレポートをご提供

経営課題解決のヒントになる情報から業種に特化した専門情報までわかりやすくまとめたレポートを提供します。

※りゅうぎんビジネスサイトでは、上記の他にも各種の企業経営に役立つ情報を提供しています。詳細は「りゅうぎんビジネスサイトパンフレット」をご参照下さい。

その他のサービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております²。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ 入会申込方法

年会費 20,000円

- 1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。
- 2 入会金は不要です。
- 3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります。

お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」(琉球銀行コンサルティング営業部内)
TEL:098-860-3817 (担当:臼井、真栄城)までお願いいたします。

¹ 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

² 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

りゅうぎんビジネスクラブでは、各種セミナーや相談会の開催等を通して、会員の皆様に有益な情報をご提供して参ります。

りゅうぎんビジネスクラブ主催

「顧客管理学に基づくマーケティングセミナー」 を開催しました

りゅうぎんビジネスクラブ(代表 大城勇夫)では、平成23年11月24日(木)に沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザにて、営業やマーケティングを専門とするコンサルタントとしてご活躍されている株式会社アタックス・セールス・アソシエイツ 取締役副社長の横山信弘氏をお招きし、「面白いほど儲かる営業戦略！顧客心理学に基づくマーケティングセミナー」を開催いたしました。

横山氏は講義の中で、「目標は絶対達成する！その為には目標の2倍は予材(見込先)を仕込み、その管理をしっかり行うことが大切。『習慣＝インパクト×回数』を念頭に行動し、部下の営業活動にも活かすことが重要。」と自身の経験に基づく営業戦略をお話いただきました。熱気のこもった講義に、参加された受講者からは「熱意を持って話され、現場目線の話でわかりやすく、実践できそう。」「時間があっという間だった。」「今自分自身に足りないこと、会社に必要なことに気付くことができました。」等の感想をいただきました。



講演中の横山氏



会場の様子

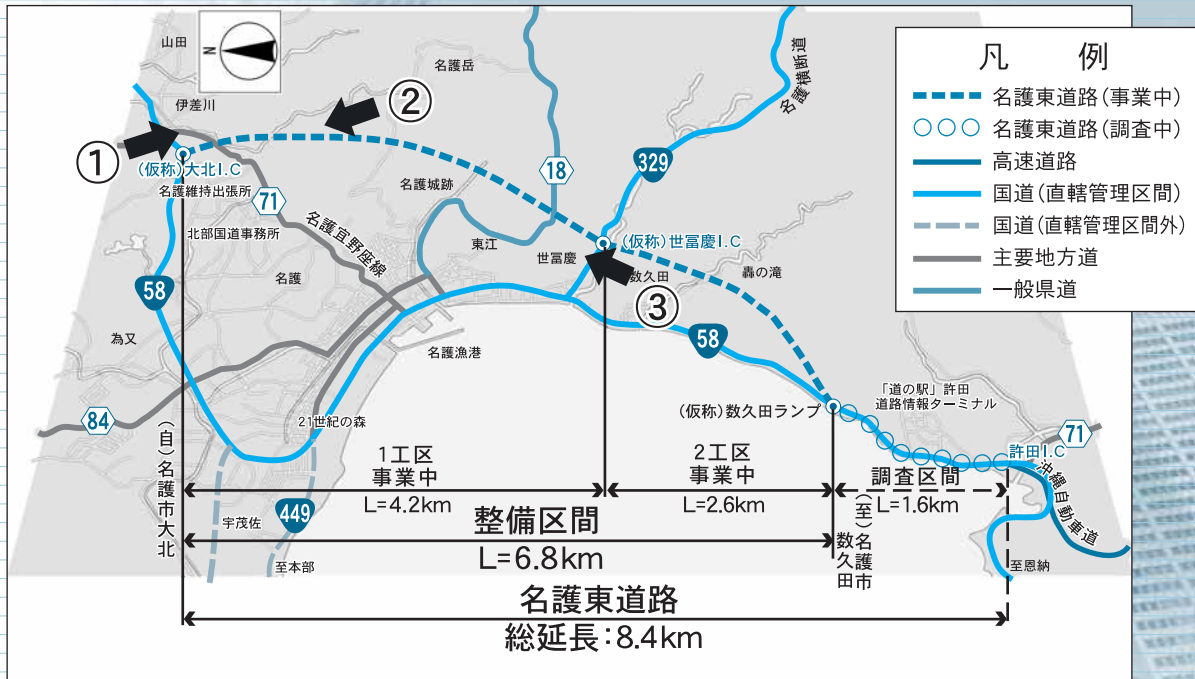
コンサルティング営業部内 りゅうぎんビジネスクラブ事務局 竹本・真栄城

県内大型プロジェクトの動向 vol.22

事業名 一般国道58号 名護東道路

関係地域	名護市	種別： 公共 民間 3セク
事業主体	主体名：内閣府 沖縄総合事務局(直轄事業) 所在地：沖縄総合事務局 開発建設部道路建設課 那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館 電話：098-866-1914	
事業目的	中南部地域や空港・港湾との連携強化、名護市街地の渋滞緩和、交通安全の確保、北部地域における地域活性化の支援	
事業期間	1997年度～	
事業規模	事業延長6.8kmの4車線道路	
事業費	約962億円	
事業概要	路線名：一般国道58号 名護東道路 事業区間：名護市大北～名護市数久田 路線延長：6.8km 道路規格：第1種3級(設計速度80km/h) 計画交通量：230百台/日(2030年推計値) 幅員：20.50m(4車線、中央分離帯あり)	
経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・1997年度 一般国道58号 名護東道路整備事業の事業化 ・1999年度 用地着手 ・2001年度 工事着手 ・2011年度 1工区において暫定2車線での供用を予定 	
現況及び見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・名護東道路は4つのトンネルから成り、トンネル部分が整備区間全延長の約70%を占めていることが大きな特徴である。そのうち2006年10月に1工区において貫通した名護東道路1号トンネル(名護市字名護、1,976m)は完成すれば現在県内最長の豊見城トンネル(1,424m)を抜いて沖縄県で1番長い道路トンネルとなる。 ・国道58号の現道区間では、観光シーズンを中心に慢性的な渋滞が発生している。名護東道路の整備により、国道58号大北～許田区間の年間渋滞損失時間は約46%減と大幅に削減され(105.8千人時間/km・年→56.8千人時間/km・年)、また市街地を通行する県道の渋滞も大きく緩和される見通しである。 ・名護東道路の整備により、現道区間の年間死傷事故が年間約2割減少(5.1件/km・年→4.1件/km・年)するとともに、市街地を通行する県道等の死傷事故も減少されることから、交通安全の確保に大きく貢献する見通し。また、大型車を含めた通過交通が名護東道路に転換し、現道を利用する大型車交通量も減少することから、事故の減少とともに沿道環境も改善される見通し。 ・名護東道路の整備により、那覇市と北部地域および地域内観光施設間の移動がスムーズになることが期待される。特に夏季観光シーズンにおいては、海洋博公園までのアクセス性や北部地域の観光施設間の周遊性が向上することで観光入込客数あるいは宿泊施設数の増加が期待される。 	

(次ページに続く)



①大北IC付近(終点側撮影) 平成23年6月撮影



③2号トンネル世富慶付近 平成23年6月撮影



②1号トンネル付近(起点側撮影) 平成23年6月撮影

(全て、沖縄総合事務局開発建設部道路建設課提供)

現況及び見通し	<ul style="list-style-type: none"> 北部地域では、果物や花きなどの農作物の栽培が盛んであるが、那覇空港および那覇港や那覇市までかなりの搬送時間を必要とする。名護東道路の整備により、那覇空港までの所要時間が約1割減少される見込みであることから、農林水産業の活性化への貢献が期待される。
進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> 現在の事業進捗率は用地ベースで約64%である。事業費進捗率は、全線2車線暫定供用ベースで約72%、全線4車線完成供用ベースで約37%である。 2011年度中に1工区(大北～世富慶区間)を暫定2車線で供用予定である。
熟度	<input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input type="checkbox"/> 開業・供用段階

りゅうぎん

琉神マブヤー 幸運の定期預金

2011
12/1^木から

2012
1/27^金まで

※募集総額120億円に達し次第、取り扱いを終了させていただきます。

～空と海の物語～

マブヤー賞

琉神マブヤーと行く
JTAムーンライト遊覧飛行



抽選で

ペア80組

(1組最大3名様)

※写真はイメージです。

ガナシー賞

豪華客船「にっぽん丸」で行く
沖縄本島周遊クルーズ



抽選で

ペア50組

(1組2名様)

※写真はイメージです。

カナミー賞

りゅうぎんオリジナル
琉神マブヤーQUOカード5,000円券

抽選で

200
名様



※写真はイメージです。

商品概要

対象者	個人のお客様
対象商品	スーパー定期1年もの
適用金利	店頭表示金利 ※ポイントサービスによる定期預金利率適用の対象外となります。
預入金額	10万円以上～1,000万円以下 ※預入回数に制限はございません。
預入方法	窓口にて証書式または通帳式(組合口座含む)での一括預入をお願いいたします。 ※ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。
中途解約	当行所定の中途解約利率を適用いたします。
取扱店	全営業店(東京支店除く)

懸賞概要

※懸賞については個人宛にお届けいたします。

【マブヤー賞】抽選で80組(1組最大3名様)に、琉神マブヤーと行くJTAムーンライト遊覧飛行をプレゼント。 抽選日:平成24年2月3日(金) 抽選時刻:午後1時00分
実施時期:第1回 平成24年5月6日(日)風月時 出発20時頃 所要時間約90分 第2回 平成24年6月4日(日)風月時 出発20時頃 所要時間約90分
【ガナシー賞】抽選で50組(1組2名様)に、豪華客船「にっぽん丸」で行く沖縄本島周遊クルーズをプレゼント。
抽選日:平成24年2月19日(日) 抽選時刻:午後17時頃 到着:平成24年2月20日(月) 那覇港着後バス15時着 ※1泊3食付
【カナミー賞】抽選で200名様に当行オリジナル琉神マブヤーQUOカード5,000円券をプレゼント。

抽選日 平成24年1月30日(月) 抽選資格 預入金額10万円毎に一口の抽選権を付与し、自動抽選いたします。
抽選方法 抽選日時時点で本定期預金を中途解約済みの場合は抽選の対象外となります。

当選発表 懸賞品の発送をもって発表とさせていただきます。 懸賞品の発送 【マブヤー賞】[ガナシー賞] 平成24年2月3日(金)予定 【カナミー賞] 平成24年2月10日(金)予定
その他注意事項 ●当選発表はございません。●懸賞品の変更、交換および現金はできません。●懸賞品の抽選以外への譲渡はできません。●お客様の住所や転居先不明などの理由で懸賞品をお届けできない場合は、当選を無効とさせていただきます。【マブヤー賞・ガナシー賞共通事項】●懸賞品等の理由でやむをえず中止とさせていただきます場合がございます。また、中止となった際に代替商品のご提供及び旅行代金見合い分の払い戻しはございません。●出発までの往復交通費等についてはお客様ご自身の負担とさせていただきます。【マブヤー賞について】●天候不良等の理由で運航できない場合は、7月以降の積月日を新たに設定いたします。●参加資格は、保護者となり得る方が参加1名様と、3歳以上の小学生が最大2名様、1組最大3名様の方にて応募いただけます。●ご希望の搭乗区間に乗車を行っていただくため、当業交代をお願いする場合がございます。【ガナシー賞について】●主催者の承認を得た上で乗船できます。●抽選までの未発表の方は、事前に承認書の提出が必要となります。●結果中の方は抽選できません。●医療器具(酸素ボンベなど)を持ち込まれる場合は、必ず事前に申告をお願いいたします。●ご利用いただくお部屋は「コンフォートステート」となります。

平成23年12月1日 現在

詳しくは **りゅうぎん** 窓口にお問い合わせください。



ながいおつきあい

●りゅうぎん調査● 県内の

景気動向

概況 2011年10月

景気は、持ち直しの動きがみられる

観光関連では、入域観光客数が前年を上回る
消費関連では、新車販売が前年を上回る

10月の県内景気を見ると、消費関連では、スーパー(全店)が新設店効果から引き続き前年を上回り、新車販売がエコカー補助金制度の反動の一巡などから前年を上回った。建設関連では、県内主要建設会社の受注額が前年を上回り、建設資材で、セメント、生コン、木材出荷が前年を上回った。入域観光客数は、修学旅行の振替需要や世界のウチナーンチュ大会の開催などから前年を上回った。主要ホテルの稼働率は、那覇市内、リゾートともに上昇したことから前年を上回り、売上高も前年を上回った。

総じてみると、観光関連が弱含んでいるものの、建設関連は一部で持ち直しの動きがみられ、消費関連の一部に堅調な動きがみられることから、県内景気は持ち直しの動きがみられる。

	前年同月比	前年同期比 (2011.8—2011.10)
消費関連		
(1) 百貨店(金額)	9.6	1.1
(2) スーパー(既存店)(金額)	▲ 0.8	▲ 1.6
(3) スーパー(全店)(金額)	1.4	0.7
(4) 新車販売(台数)	11.9	▲ 9.4
(5) 電気製品卸売(金額)	▲ 24.6	▲ 19.0
建設関連		
(1) 公共工事請負金額(金額)	▲ 17.4	▲ 6.5
(2) 建築着工床面積(m ²) (9月)	▲ 7.7	(7-9月) ▲ 9.7
(3) 新設住宅着工戸数(戸) (9月)	3.4	(7-9月) ▲ 6.7
(4) 建設受注額(金額)	38.8	▲ 6.3
(5) セメント(トン数)	4.3	5.0
(6) 生コン(m ³)	2.9	2.8
(7) 鋼材(金額)	▲ 7.8	▲ 3.1
(8) 木材(金額)	6.8	13.7
観光関連		
(1) 入域観光客数(人数)	4.5	▲ 2.3
(2) 県内主要ホテル稼働率 (前年同月差)	1.8	(前年同期差) ▲ 1.1
	(実数) 74.4	(実数) 80.6
(3) " 売上高(金額)	0.6	▲ 4.7
(4) 観光施設入場者数(人数)	10.3	3.5
(5) ゴルフ場入場者数(人数)	8.9	4.7
(6) " 売上高(金額)	6.0	1.5
その他		
(1) 県内新規求人数(人数) (9月)	3.3	(7-9月) 6.4
(2) 有効求人倍率(季調値) (実数、9月)	0.27	(実数、7-9月) 0.27
(3) 消費者物価指数(総合)	0.5	0.9
(4) 企業倒産件数(件数) (前年同月差)	0	(前年同期差) 1.7
(5) 広告収入(県内マスコミ)(金額) (9月)	0.1	(7-9月) ▲ 1.8
(6) 電力使用量(百万Kwh) (9月)	▲ 4.1	(7-9月) ▲ 0.9

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

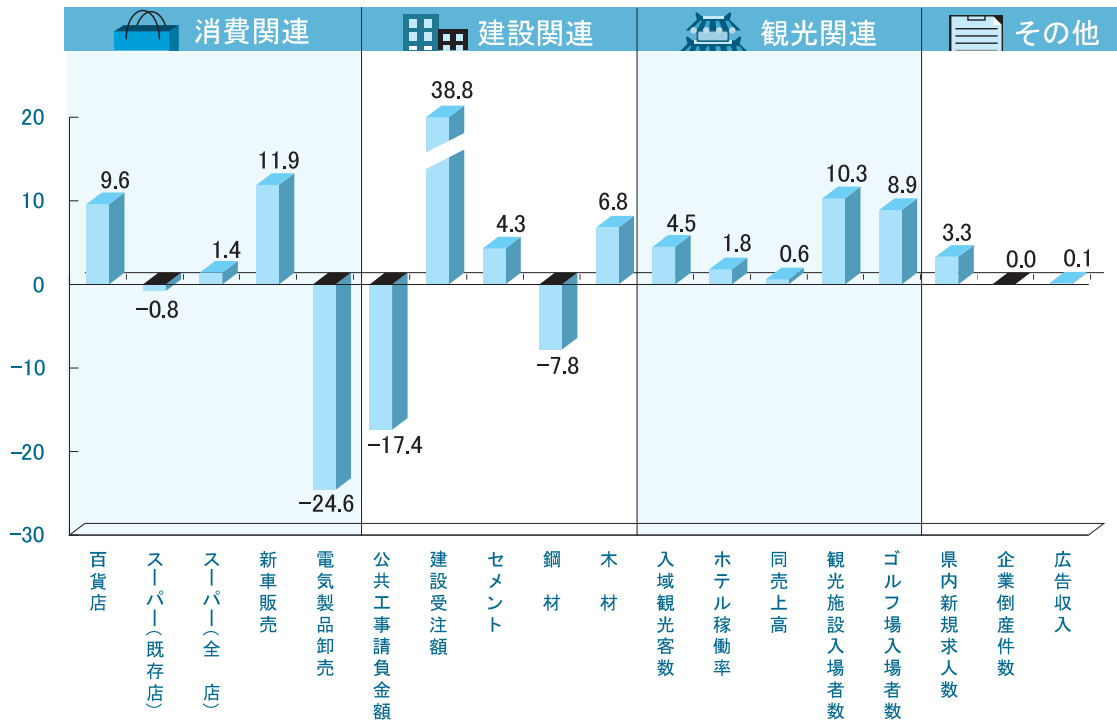
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

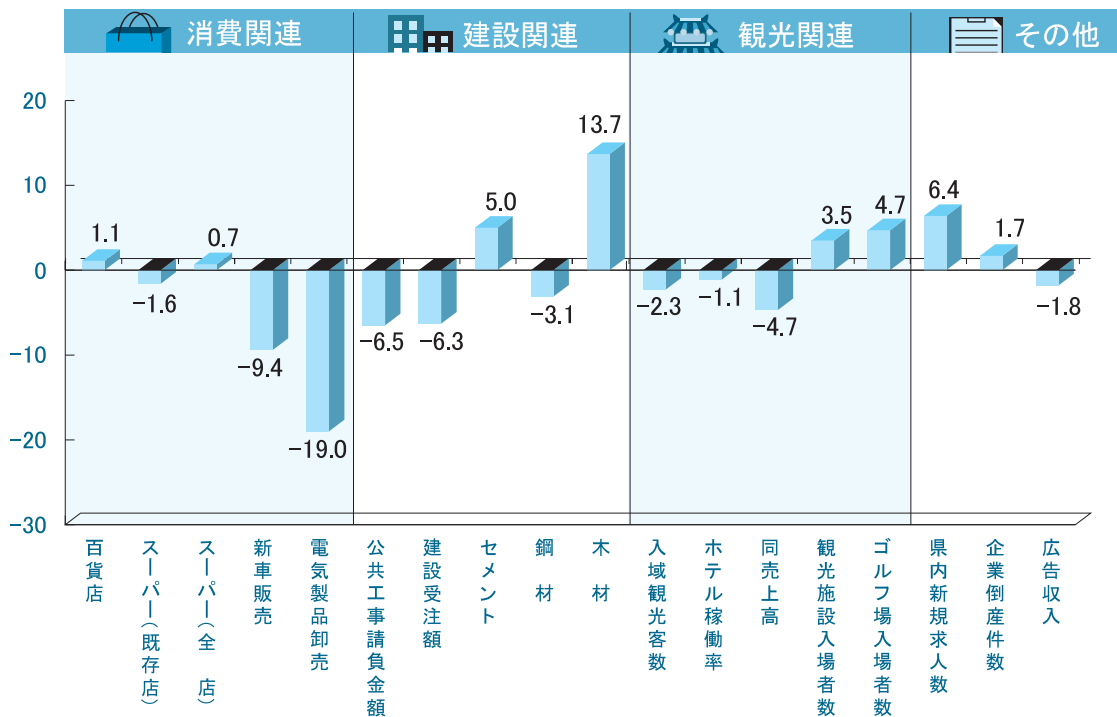
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ 単月 2011.10



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年9月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ 3か月 2011.08~10



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年7~9月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差、企業倒産件数(件)は月平均の前年差。



消費関連

百貨店売上高は、衣料品は増加し、食料品も前年開催された催事の時期が異なること（前年は9月、今年は10月）などから増加し3カ月ぶりに前年を上回った。スーパー売上高（既存店）は、買い上げ点数が減少したことなどから3カ月連続で前年を下回った。全店ベースでは新設店効果などから13カ月連続で前年を上回った。新車販売は、エコカー補助金制度の反動が一巡したことなどから13カ月ぶりに前年を上回った。電気製品卸売販売は、地上デジタル放送に完全移行したことによりテレビが減少したことなどから3カ月連続で前年を下回った。

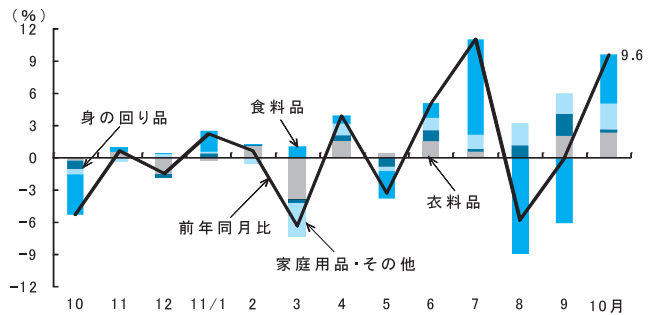
先行きは、底堅い中、一部に堅調な動きが続くものとみられる。

① 百貨店売上高（前年同月比）

※棒グラフは品目別寄与度

3カ月ぶりに増加

- 百貨店売上高は、一部店舗での衣料品フロアのリニューアルオープン効果が続いていることから衣料品などが増加し、前年開催された催事の時期が異なること（前年は9月、今年は10月）から食料品も増加したことなどより前年同月比9.6%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- 品目別にみると、衣料品（同6.0%増）、身の回り品（同2.7%増）、家庭用品・その他（同10.1%増）、食料品（同17.1%増）が増加した。

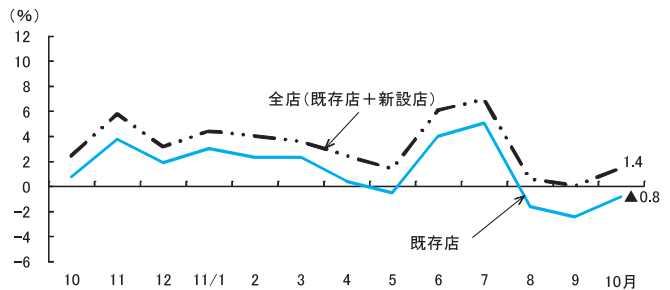


出所：りゅうぎん総合研究所

② スーパー売上高（前年同月比）

全店ベースは13カ月連続で増加

- スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比0.8%減と3カ月連続で前年を下回った。
- 買い上げ点数が減少したことなどから食料品は同0.1%減となり、前年より気温が低下したことなどから衣料品は同2.0%増となった。家電を含む住居関連は同5.0%減となった。
- 全店ベースは、新設店効果などから同1.4%増と13カ月連続で前年を上回った。



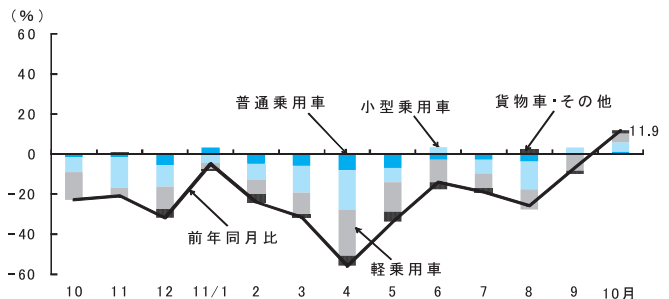
出所：りゅうぎん総合研究所

③ 新車販売台数（前年同月比）

※棒グラフは車種別寄与度

13カ月ぶりに増加

- 新車販売台数は2,627台となり、エコカー補助金制度の反動が一巡したことなどにより前年同月比11.9%増と13カ月ぶりに前年を上回った。
- 普通自動車（登録車）は1,066台（同18.1%増）で、うち普通乗用車は349台（同9.7%増）、小型乗用車は587台（同22.8%増）であった。軽自動車（届出車）は1,561台（同8.0%増）で、うち軽乗用車は1,264台（同9.2%増）であった。



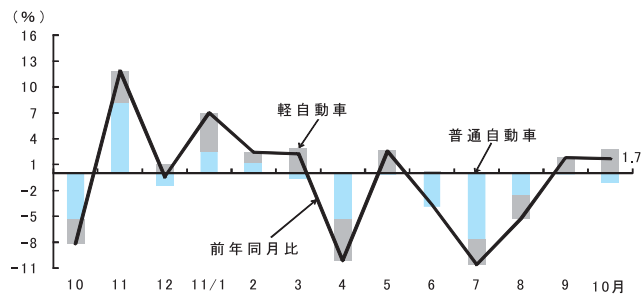
出所：沖縄県自動車販売協会

④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

2カ月連続で増加

- ・中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比1.7%増となり2カ月連続で前年を上回った。
- ・内訳では、普通自動車は同2.4%減、軽自動車は同5.3%増となった。



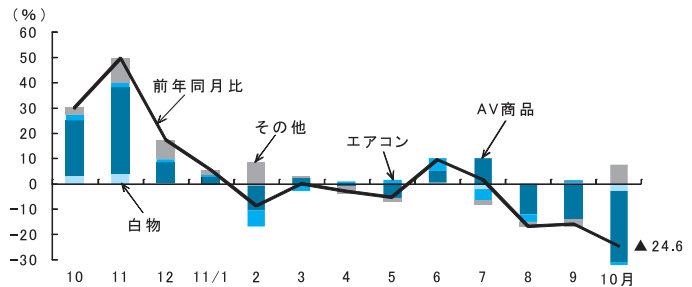
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

3カ月連続で減少

- ・電気製品卸売販売額は、地上デジタル放送に完全移行したことによりテレビが減少に転じたことなどから前年同月比24.6%減と3カ月連続で前年を下回った。
- ・品目別にみると、AV商品ではテレビが同75.9%減、DVDレコーダーが同45.7%減、白物では洗濯機が同17.5%減、冷蔵庫が同25.2%減、エアコンが同24.1%減、その他は同18.1%増となった。



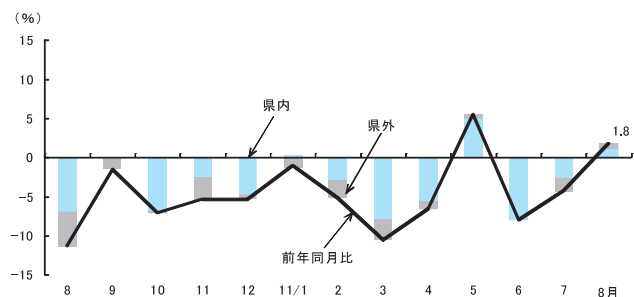
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

⑥ 泡盛出荷量【速報ベース】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

3カ月ぶりに増加

- ・泡盛出荷量(8月)は、前年同月比1.8%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・県内出荷量は同1.4%増となり、県外出荷量は同4.7%増となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会

建設関連

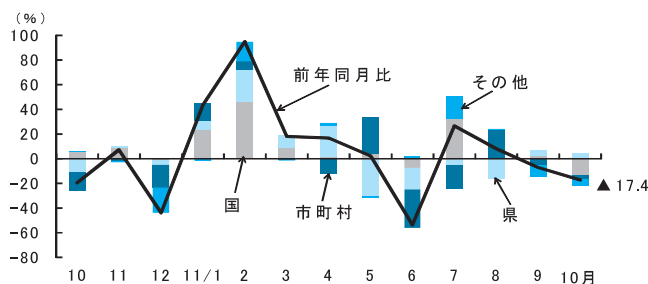
公共工事請負金額は、国が大幅に減少したことから2カ月連続で前年を下回った。県内主要建設会社の受注額は、公共工事、民間工事ともに増加したことから3カ月ぶりに前年を上回った。建設資材関連では、生コン、セメントともに前年を上回った。鋼材は、前年の大口案件向け出荷の反動などから3カ月連続で前年を下回った。木材は、戸建て向け出荷の増加などから4カ月連続で前年を上回った。先行きは、弱含みの中、一部に持ち直しの動きが続くものとみられる。

① 公共工事請負金額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

2カ月連続で減少

- ・公共工事請負金額は、208億3,600万円で前年同月比17.4%減となり、国発注工事が大幅に減少したことなどから、2カ月連続で前年を下回った。
- ・発注者別では、県（同15.5%増）が増加し、国（同46.0%減）、市町村（同8.2%減）、独立行政法人等・その他（同60.4%減）が減少した。
- ・大型工事としては、平成23年度饒波高架橋上部工事、県営与那原団地建替工事（第1期）、与那原東小学校校舎改築工事（建築1、2工区）などがあつた。



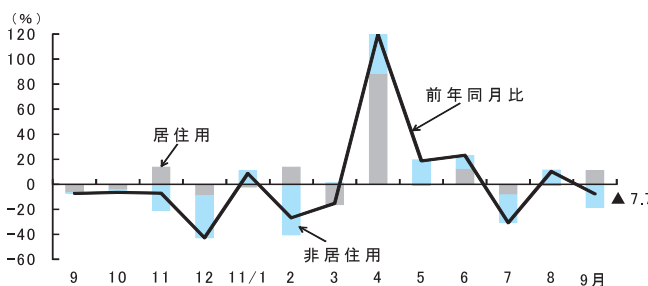
出所：西日本建設業保証株式会社沖縄支店

② 建築着工床面積（前年同月比）

※棒グラフは用途別寄与度

2カ月ぶりに減少

- ・建築着工床面積（9月）は、12万9,625㎡で前年同月比7.7%減となり、非居住用が減少したことから、2カ月ぶりに前年を下回った。用途別では、居住用が同23.2%増となり、非居住用が同35.3%減となった。
- ・建築着工床面積を用途別（大分類）にみると、居住用では居住専用、居住産業併用ともに増加した。非居住用では、製造業用、運輸業用などが増加し、公務用、教育・学習支援業用などが減少した。



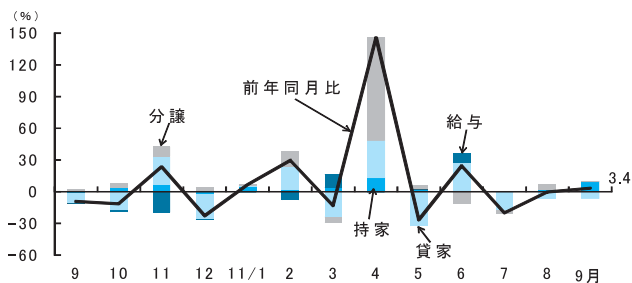
出所：国土交通省

③ 新設住宅着工戸数（前年同月比）

※棒グラフは利用関係別寄与度

3カ月ぶりに増加

- ・新設住宅着工戸数（9月）は903戸となり、貸家が減少したものの、持家が増加したことから、前年同月比3.4%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・利用関係別では、持家（同47.7%増）、分譲（同7.3%増）が増加し、貸家（同8.5%減）が減少した。給与は前年と同水準であった。



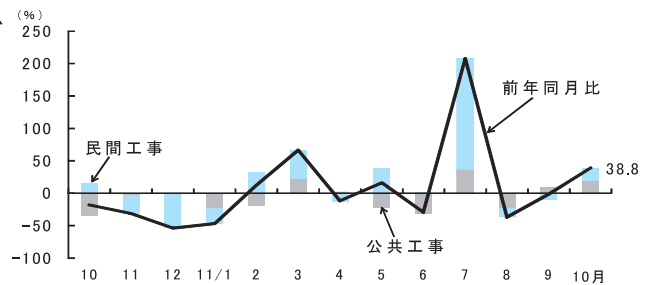
出所：国土交通省

④ 建設受注額（前年同月比）

※棒グラフは発注者別寄与度

3カ月ぶりに増加

- ・建設受注額（調査先建設会社：20社）は、公共工事、民間工事ともに増加したことから、前年同月比38.8%増と3カ月ぶりに前年を上回った。
- ・発注者別では、公共工事（同94.1%増）は2カ月連続で増加し、民間工事（同24.0%増）は3カ月ぶりに増加した。

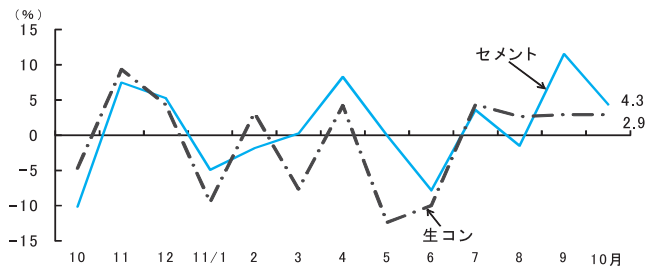


出所：りゅうぎん総合研究所

⑤ セメント・生コン（前年同月比）

セメントは2カ月連続で増加、 生コンは4カ月連続で増加

- ・セメント出荷量は、6万2,906トンとなり前年同月比4.3%増と2カ月連続で前年を上回った。
- ・生コン出荷量は、13万9,424m³で同2.9%増と4カ月連続で前年を上回った。公共工事向け出荷は減少したが、民間工事向け出荷は増加した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、学校関連工事向けなどが増加し、一般土木、防衛省関連工事向けなどが減少した。民間工事では、商業施設や医療関連工事向けなどが増加し、社屋関連や電力関連工事向けなどが減少した。

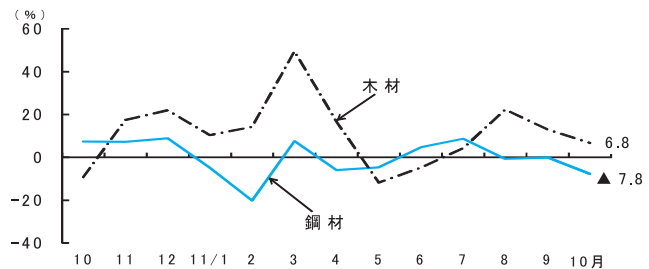


出所：りゅうぎん総合研究所

⑥ 鋼材・木材（前年同月比）

鋼材は3カ月連続で減少、 木材は4カ月連続で増加

- ・鋼材売上高は、前年の大口案件向け出荷の反動などから、前年同月比7.8%減と3カ月連続で前年を下回った。
- ・木材売上高は、戸建て向け出荷が引き続き増加したことなどにより、同6.8%増と4カ月連続で前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

観光関連

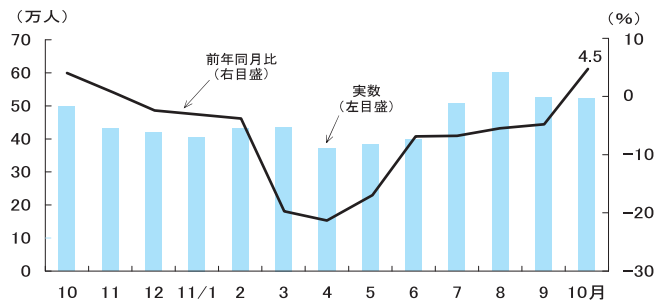
入域観光客数は、修学旅行の振替需要や世界のウチナーンチュ大会の影響などから、国内客、外国客が増加し、11カ月ぶりに前年を上回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内、リゾートがともに上昇し、9カ月ぶりに前年を上回った。売上高も那覇市内、リゾートともに増加し12カ月ぶりに前年を上回った。主要観光施設入場者数は、2カ月連続で前年を上回った。ゴルフ場入場者数は、4カ月連続で前年を上回った。

先行きは、修学旅行の振替需要などから、持ち直しの動きとなるものとみられる。

① 入域観光客数(実数、前年同月比)

11カ月ぶりに増加

- 入域観光客数は52万2,200人で、前年同月比4.5%増となり、11カ月ぶりに前年を上回った。修学旅行の振替需要、また世界ウチナーンチュ大会や海外航空路線の増便などから、国内客、外国客がともに増加した。国内客は関西、福岡方面、外国客は中国、台湾、香港などからの入域が増加した。
- 空路入域客数は、国内客、外国客がともに増加し、49万9,300人(同3.8%増)と、11カ月ぶりに前年を上回った。海路入域客数は、国内客は前年と同水準だったが、外国客が大幅に増加し、2万2,900人(同22.5%増)と、4カ月ぶりに前年を上回った。
- 11月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比3.6%増となり、12カ月ぶりに前年を上回った。

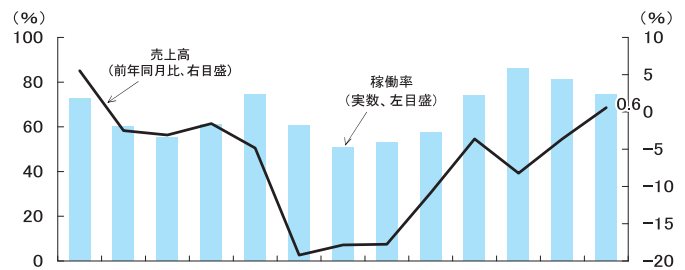


出所:沖縄県観光政策課

② 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

稼働率は9カ月ぶりに上昇、売上高は12カ月ぶりに増加

- 主要ホテルは、客室稼働率は74.4%と前年同月比1.8%ポイント上昇し9カ月ぶりに前年を上回った。売上高は同0.6%増加し12カ月ぶりに前年を上回った。
- 那覇市内ホテルは、客室稼働率70.8%と同4.3%ポイント上昇し、売上高は同1.0%増加した。リゾート型ホテルは、客室稼働率76.8%で同0.2%ポイント上昇し、売上高は同0.4%増加した。



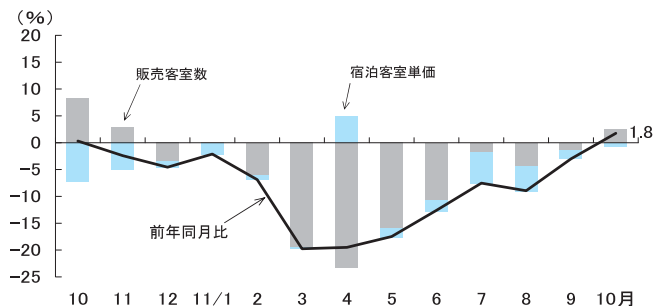
出所:りゅうぎん総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

③ 主要ホテル宿泊収入(前年同月比)

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

12カ月ぶりに増加

- 主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、宿泊客室単価(価格要因)は減少したが、販売客室数(数量要因)が9カ月ぶりに増加し、前年同月比1.8%増と、12カ月ぶりに前年を上回った。

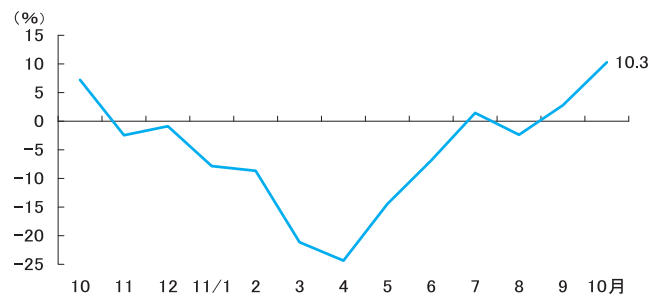


出所:りゅうぎん総合研究所

④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

2カ月連続で増加

- ・主要観光施設の入場者数は、前年同月比10.3%増となり、2カ月連続で前年を上回った。

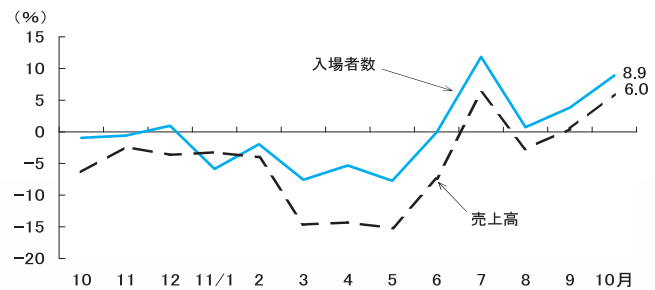


出所:りゅうぎん総合研究所 (注)11年1月より調査先を6施設から5施設とした。

⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

入場者数は4カ月連続で増加、 売上高は2カ月連続で増加

- ・主要ゴルフ場の入場者数は、県外客、外国客が大幅に増加したことなどから、前年同月比8.9%増と4カ月連続で前年を上回った。売上高は、単価は引き続き減少しているものの、入場者数が増加したことから、同6.0%増となり、2カ月連続で前年を上回った。



出所:りゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。



雇用関連・その他

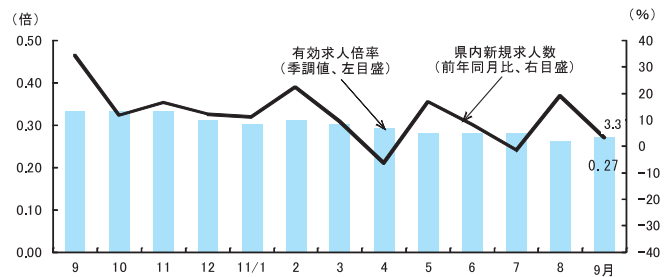
新規求人数(9月)は前年同月比3.3%増と2カ月連続で増加し、有効求人倍率(季調値)は0.27倍と前月より上昇した。完全失業率(季調値、9月)は6.5%と前月から0.8ポイント改善した。

消費者物価指数は、食料、住居、光熱・水道、交通・通信、被服・履物などが上昇したことから、前年同月比0.5%増と7カ月連続で前年を上回った。企業倒産は、件数が5件と前年同月と同数となり、負債総額は2億8,500万円となり前年同月比56.9%の減少となった。

① 雇用関連 (新規求人数と有効求人倍率)

新規求人数は増加、有効求人倍率(季調値)は上昇

- ・新規求人数(9月)は、前年同月比3.3%増となり2カ月連続で増加した。産業別にみると、運輸、郵便業、サービス業、医療、福祉業、卸売業、小売業、建設業などで増加し、生活関連サービス業、娯楽業、製造業、宿泊業、飲食サービス業、情報通信業などで減少した。有効求人倍率(季調値)は0.27倍となり、前月より上昇した。
- ・労働力人口(9月)は、67万1,000人で同0.3%減となり、就業者数は、62万7,000人で同1.3%増となった。完全失業者数は4万4,000人で同18.5%減となった。完全失業率(季調値)は6.5%と前月より0.8ポイント改善した。



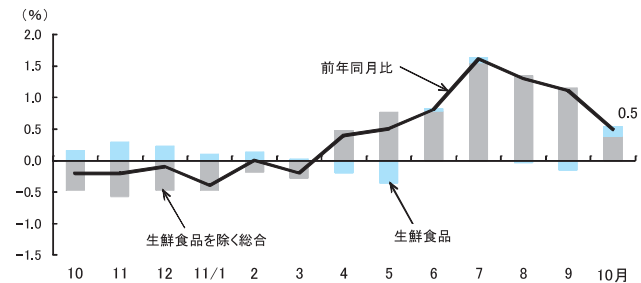
出所:沖縄労働局

② 消費者物価指数【総合】(前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

7カ月連続で上昇

- ・消費者物価指数は、前年同月比0.5%増と7カ月連続で前年を上回った。生鮮食品を除く総合も、同0.4%増と上昇した。
- ・品目別の動きをみると、食料、住居、光熱・水道、被服・履物、交通・通信、教育などが上昇し、家具・家事用品、保健医療、教養娯楽、諸雑費などが下落した。

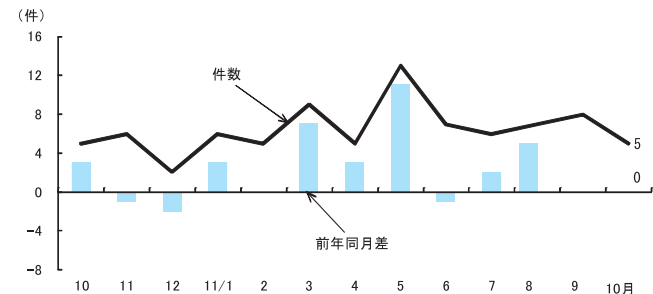


出所:沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。(注2)2011年7月より2010年=100に改定された。

③ 企業倒産

件数は同数、負債総額は減少

- ・倒産件数は5件となり前年同月と同数となった。業種別では、製造業1件(同1件増)、建設業2件(同2件減)、小売業1件(同数)、不動産業1件(同1件増)であった。
- ・負債総額は2億8,500万円となり、前年同月比56.9%の減少となった。



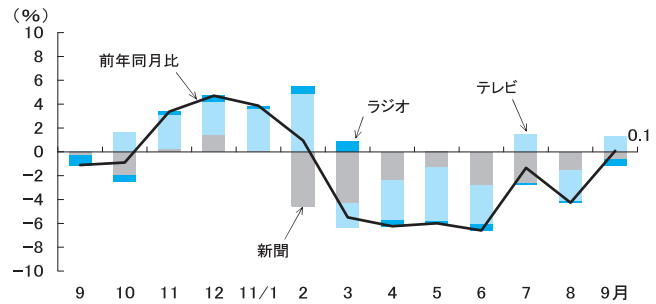
出所:東京商工リサーチ沖縄支店

④ 広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

7カ月ぶりに増加

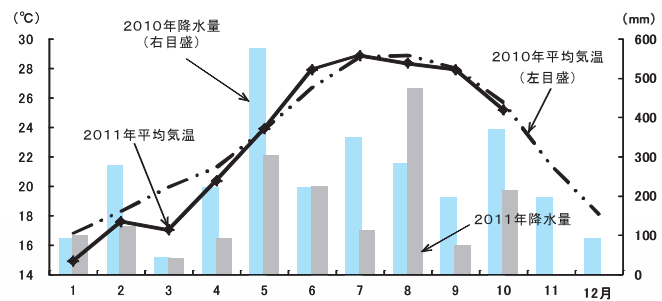
・広告収入(マスコミ：9月)は、前年同月比0.1%増と7カ月ぶりに前年を上回った。新聞、ラジオは前年を下回ったが、テレビが前年を上回った。



出所：りゅうぎん総合研究所

参考 気象：平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は25.2℃と前年同月(25.7℃)より低く、平年(25.2℃)と同水準であった。降水量は212.0mmと前年同月(368.0mm)より少なかった。



出所：沖縄気象台

総計
1,000名様に当たる!

りゅうぎん 秋爛漫 定期預金

取扱期間:平成23年10月17日(月)から12月30日(金)まで

※募集総額180億円に達し次第、取り扱いを終了させていただきます。



食欲の秋!

欲しいものを選べる!

懸賞1

百貨店カタログギフト

1万円相当 490名様



読書の秋!

気になる本はこれでGET!

懸賞2

図書カード

1万円券 490名様



キングスのゲームを満喫できる!

スポーツの秋!

懸賞3

琉球ゴールデンキングス
公式戦観戦ペアチケット

VIPシート 20名様
(優先駐車ハス付)

りゅうぎん 秋爛漫(らんまん)定期預金 商品概要

対象者	個人のお客様
対象商品	スーパー定期1年もの
適用金利	店頭表示金利 ※ポイントサービスによる定期預金金利優遇の対象外となります。
預入金額	10万円以上～1,000万円以内 ※預入回数に制限はございません。
預入方法	窓口にて証書式または通帳式(総合口座含む)での一括預入をお願いいたします。 ※ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。
中途解約	当行所定の中途解約利率を適用(優遇金利の適用はありません)。
取扱店	全営業店(東京支店除く)
その他	※本定期預金は預金保険の対象となります。 ※ご案内「不要」は選択できません。
抽選資格	・期間中、本定期預金へ10万円以上お預けいただいた方。
抽選方法	・預入金額10万円毎に一口の抽選権を付与し、自動抽選いたします。 ・懸賞品①～③は指定できません。 ・抽選日時時点で本定期預金を中途解約済みの場合は抽選の対象外となります。

抽選日	平成24年2月20日(月)
当選発表	懸賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
懸賞品の発送	平成24年3月中旬予定 ※懸賞品は当行へご登録いただいている住所(抽選日現在)へ送付いたします。 ※懸賞品の発送先は日本国内とさせていただきます。
その他ご注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・重複当選はございません。 ・カタログギフトに掲載の品物は予告なく変更となる場合がございます。また、品物によっては離島および一部地域へお届けできない場合がございます。 ・カタログギフトのカタログおよびお申し込み票を紛失された場合は再発行できません。 ・懸賞品の変更、交換および換金はできません。 ・懸賞品の当選者以外への譲渡はできません。 ・お客様の住所、転居先不明などの理由で懸賞品をお届けできない場合は当選を無効とさせていただきます。

詳しくは **りゅうぎん** 窓口にお問い合わせください。

ホームページは
りゅうぎん 検索

ながいおつきあい
りゅうぎん
琉球銀行

平成23年10月17日現在



経理部門の基本有用情報

太陽 ASG 今月の経理情報

今回のテーマ： 取締役の利益相反取引

取 締 役 の 利 益 相 反 取 引

1. 利益相反取引の対象

会社の取締役が自己又は第三者の代表者・代理人となって会社と取引等をする場合、会社法に定める利益相反取引に該当することがあります。

	利益相反取引に該当するものの例	利益相反取引に該当しないものの例
取引内容	会社に損害を与える可能性のある取引 ・取締役と会社間の売買契約（注1） ・会社から取締役への贈与・貸付 ・取締役から会社への金銭の利付貸付 ・会社の取締役への債務保証など	会社に損害を与える可能性のない取引 ・取締役から会社への金銭の無利息無担保貸付 ・取締役の会社に対する債務の履行 ・会社と取締役の債権・債務の相殺など
法人間の取引 (A社の立場)	<div style="text-align: center;"> 取 引 A社 ←————→ B社 </div> ①代表取締役 X氏 代表取締役 X氏 ②取締役.....X氏 代表取締役 X氏 ③取締役.....X氏 X氏が100%株式保有 ①はB社側でも利益相反取引となります。	<div style="text-align: center;"> 取 引 A社 ←————→ B社 </div> ④代表取締役 X氏 取締役.....X氏 ⑤取締役.....X氏 取締役.....X氏

(注1) 普通取引約款に従い取引する場合や、一般の顧客と同じく自社店舗で商品を購入するような定型的な取引は除かれます。

(注2) 取締役が唯一の株主である会社とその取締役個人との取引や、100%親子会社間取引は、両者間に利害の対立がないため、利益相反取引には該当しないと解釈されています。

2. 利益相反取引に該当する場合の必要手続き

- 利益相反取引に該当する場合には、その取引を行う前に重要な事実を開示したうえで取締役会決議による承認が必要となります※。
- 利益相反取引をした取締役は、取引後、その取引の事実を取締役に報告しなければなりません。
- 利益相反取引を行うことについて、株主全員の同意があれば承認は必要ありません。
※ 取締役会非設置会社については、株主総会の普通決議による承認が必要となります。

3. 承認がない場合

- 利益相反取引を承認しなかった事実は、会社（株主）から取締役としての責任を追及される可能性があり、取締役解任の正当な事由となり得ます。
- 利益相反取引により会社に損害が生じた場合は、取締役は会社に対し損害賠償責任を負います。
- 事前に承認を受けていないことが判明した場合には、その時点で取締役会（株主総会）の承認を受けることが必要です。

お見逃しなく！

利益相反取引が行われた場合でも、税務では取締役会（株主総会）の承認の有無という会社法の手続きとは関係なく、現に発生している経済的事象に即して取引を判断します。

アワセゴルフ場跡地

— 広域交流拠点として期待 —

1948年に沖縄で初のゴルフ場として米軍により建設されたアワセゴルフ場が2010年7月末に全面返還されました。現在、沖縄防衛局にて原状回復作業が行なわれており、終了次第、土地は地権者に引き渡される予定です。

沖縄自動車北中城インターの北側に位置し、国道330号と沖縄環状線が交差する優れた交通環境にある同地区は、東海岸の景観を見渡せる高台にあり、都市部に隣接しながらも豊かな自然に囲まれ自然環境にも恵まれた魅力的な地区といえます。

北中城村では、そのアワセゴルフ場(約48ha)の跡地利用として土地区画整理手法を活用し、広域交流拠点の核を目指したまちづくりを進めます。計画では県内最大規模のショッピングセンターを想定した「複合型商業交流施設ゾーン」、医療・福祉施設の誘導を図る「生活拠点施設ゾーン」、ゆとりある住宅を配置する「戸建住宅ゾーン」などの区画が予定されています。

また、北中城村の試算によるとアワセゴルフ場跡地利用の経済効果は、整備段階で県全体827億円(内近隣市町村313億円)、活動段階(1年あたり)242億円(内近隣市町村140億円)が見込まれています。跡地利用整備に伴い、県中部圏域の課題である雇用機会の創出や経済の発展について大きく貢献できるとともに、海外を含む観光客を集客し、かつ、回遊性を創出する

ことで既存市街地と一体となった活性化が期待されます。



琉球銀行北中城支店長
小嶺 幸成

地区内での沖縄環状線建設風景



撮影：筆者

糸満で来年海づくり大会

— 水産業の活力向上期待 —

2012年の秋に沖縄県で開催予定の「第32回全国豊かな海づくり大会」の開催場所が歴史ある漁業のまちである糸満市に決定致しました。

同大会は、水産資源の維持培養と海の環境保全に対する意識の高揚を図るとともに、水産業に対する認識を深めるための幅広い国民的な行事であり、水産業の振興に資するため1981年度から開催実施されています。大会式典には、天皇、皇后が臨席することが慣例となっており全国植樹祭、国民体育大会と並び通称「皇室三大行事」の1つに位置づけられているものです。

今大会のテーマは「まもろうよ きせきのほしのあおいうみ」とされ、大会キャラクターとして、(ハリセンボン)とサンゴを合わせた「アバサンゴ」が決定致しました。いずれも多数の応募より決定されたもので、今後、同キャラクターを用いた数多くの推進イベントが予定されています。式典会場は糸満市西崎総合体育館とし、海上歓迎、放流イベントを糸満市漁港北地区、物産販売などの関連行事を道の駅いとまん周辺での開催が計画されています。

また、今回は「沖縄の豊かな美ら海を次世代に残していく大きな契機にするため、復帰40周年記念事業の位置づけ」とする開催意義もあります。

今後「海人のまち」糸満市では、各種関連行事開催が予定され、これを機に水産関連産業の活力が向上し、観光関連産業へもその経済効果が波及することが期待されています。



琉球銀行糸満支店長
新里 操

大会キャラクター「アバサンゴ」



出所：糸満市

高齢者居住の法改正

一 住宅整備の必要性 背景 一

2011年4月「高齢者の居住の安定確保に関する法律」が改正されました。同法律は01年に制定されたものですが、高齢化の進展により高齢単身者や夫婦のみの高齢者世帯が増加しており、介護・医療と連携して、高齢者を支援するサービスを提供する住宅を確保することが重要となってきました。現在、高齢者の住まいとして、老人ホーム等施設系は諸外国並に整備されているものの、住宅系は不足している状況にあり住宅系の整備が必要となってきているのが改正の背景です。

今回の主要改正点は次のとおりです。従来の「高齢者円滑入居賃貸住宅(高円賃)」「高齢者専用賃貸住宅(高専賃)」「高齢者向け優良賃貸住宅(高優賃)」を廃止し、「サービス付き高齢者向け住宅」に一本化、登録制度とする。登録には①住宅基準：住宅の規模、バリアフリー構造義務付け、②サービス基準：安否確認・生活相談等、③契約基準：前払家賃等の保全措置等の各基準を満たす必要があります。これにより建設・改修費用の一部補助や税制優遇、住宅融資支援機構の融資条件緩和の特典が得られることとなりました。

10年の国勢調査によると、65歳以上の高齢化率は全国の23.0%に対し当県は17.4%と全国一低いものの、年々増加しておりいずれ20%を超えるとの見込みもあります。当改正により高齢者用の住宅供給が増え、高齢化への備えの一つになることが望まれます。



琉球銀行石川支店長
伊波 芳裕

全高齢者に対する介護施設・高齢者住宅等の割合

	日本 (2005)	デンマーク (2006)	英国 (2001)	米国 (2000)
施設系	3.5%	2.5%	3.7%	4.0%
住宅系	0.9%	8.1%	8.0%	2.2%
合計	4.4%	10.7%	11.7%	6.2%

資料：「社会保障国民会議サービス保障(医療・介護・福祉)分科会」

てだこウォーク大会

一 地域紹介 観光振興に期待 一

浦添市では毎年2月に「てだこウォーク」を開催しています。趣旨は全国のウォーカーと友好を図り、一人ひとりにあわせた「いきいき生涯健康づくり」を推進するとともに、当市の歴史・文化、地域特性を活かした交流の輪を広げるものです。

2日間に亘って行われるイベントで、「歩きたくなる道500選」に選ばれた道を含む全10コースから参加者が自身に合ったものを選び、記録を競わず、完歩を目指すものです。主なコースには、①浦添から首里にかけての宿道コース30キロ、②普段は入れないキャンプインナーの中を歩く20キロ、③普段何気なく過ぎてしまう裏道を歩くウラシーのスージ道コース10キロ、④浦添城跡を中心に回りながらホルトノキを鑑賞する5キロ、⑤第11回大会から設定されるバリアフリーの3キロ、⑥体力勝負の42.195キロ等と多彩に富んでいます。

当イベントへの参加資格は特になく、年々参加者も増えて今年の第10回大会では8千人弱の参加者があり、県外からも269名が参加する一大ウォークイベントに育っています。

来年2月の第11回大会の参加申し込みが11月1日より開始されています。日頃の運動不足を気軽に解消するものとして、また小さいお子さんをお持ちの方は家族のレクリエーションとしての参加もお勧めです。当イベントが浦添市を県内外に紹介する機会となり、

当市や周辺地域の観光振興に繋がることが期待されています。



琉球銀行安波茶支店長
大城 徹
(現(株)琉球総合保険サポート 不動産営業部長)

てだこウォーク2011参加者(第10回大会)

2月5日(土)		2月6日(日)	
コース	参加者	コース	参加者
30 k m	216名	42.195 k m	166名
20 k m	784名	20 k m	417名
10 k m	1,094名	10 k m	1,000名
5 k m	1,884名	5 k m	2,063名
浦添市内		5,194名	
市外参加		2,161名	
県外参加		269名	
延べ参加者数		7,624名	

出所：浦添市てだこウォーク実行委員会

りゅうぎん 住宅ローン キャンペーン

〈取扱期間〉平成24年3月30日(金)まで

キャンペーン期間中に住宅ローンを
新規でお借り入れいただくと

抽選で

100
名様に
プレゼント!!



パナソニック
ポータブル
ワンセグテレビ **10**名様



パナソニック
ホームベーカリー **10**名様



パナソニック
スチーマーナノケア **20**名様



日立
IHジャー炊飯器
圧力&スチーム **10**名様



パナソニック
デジタル
ムービーカメラ **20**名様



選べるカタログギフト **10**名様
148ページ 約145点
5万円コース



選べるカタログギフト **20**名様
148ページ 約180点
3万円コース

※写真はイメージです。都合により懸賞品は変更となる場合がございます。 ※懸賞品の指定はできません。

住まいに
楽しみを

当たらたら
うれしーサーー♪



- 対象者** 下記のすべての条件を満たす方
 ◆平成24年3月30日(金)までに受付し、平成24年6月29日(金)までに金融消費債権契約を締結した方を対象とさせていただきます。
 ◆申込時点において、業内在住者の方とさせていただきます。
- 対象商品** 金利優待型住宅ローン・アンジュ・セカンドステージローン・エコハウス住宅ローン
- 対象申込金額** 1,000万円以上~1億円以内
- 対象返済期間** 10年以上~35年以内
- 応募方法** 住宅ローン申込1件につき、1口応募とさせていただきます。
- 抽選日** 平成24年7月10日(火)

- 抽選方法** 各懸賞品別に当行所定の方法による厳正な抽選を行います。
- 当選者の発表** 当選者の発表は懸賞品の発送をもってかえさせていただきます。懸賞品の発送は、平成24年8月中を予定しております。
- 抽選後の失効** ◆途中取下げ、または申込をお断りした場合は抽選の対象外となります。
 ◆平成24年6月29日(金)までに、金融消費債権契約の締結が出来なかった場合は抽選の対象外となります。
- その他注意事項** ◆重複当選はございません。
 ◆懸賞品のご指定はできません。
 ◆懸賞品は後継機種の変更などにより予告なく変更する場合がございます。
 ◆当選後の懸賞品の変更、交換および換金はできません。また、当選者以外への譲渡もできません。
 ◆懸賞品は当行へご登録いただいている住所(抽選日現在)へ送付いたします。
 ◆お客様の住所が転居先不明などで懸賞品をお届けできない場合、当選を無効とする場合がございます。

沖 縄

- 11.8 帝国データバンク沖縄支店が発表した県内介護サービス事業者の経営実態調査によると、2010年度の県内事業者125社の収入高合計は前年度比3.6%増の375億3,300万円となった。黒字企業は同3社増の123社、赤字企業は同3社減の2社となった。
- 11.9 沖縄国税事務所が発表した2010事務年度(10年7月-11年6月)の県内法人課税実績・調査結果によると、申告件数は前年度比2.4%増の1万9,831件で過去最高を更新した。しかし申告税額は、同5.4%減の442億5,500万円となった。
- 11.10 東京商工リサーチ沖縄支店が発表した2010年度県内建設業完成工事高ランキング(10億円以上)によると、ランクインした企業数は前年度と同数の133社、完工高総額は同0.3%減の3,093億円となった。建設需要の減少や公共工事の前倒し発注、大型工事の反動減などから完工高総額が減少した。
- 11.15 県文化観光スポーツ部が発表した2011年度上半期(4-9月)の観光統計実態調査によると、観光収入は前年同期比9.8%減の2,009億1,300万円だった。観光客1人当たりの県内消費額は横ばいの7万6,934円だったが、東日本大震災の影響による観光客の大幅な落ち込みが響いた。
- 11.21 沖縄地区税関が発表した10月の管内貿易概況速報によると、輸出は前年同月比74.8%減の33億9,800万円となり2カ月ぶりに減少し、輸入は同69.4%増の250億1,000万円と3カ月連続で増加した。輸出は再輸出品などが減少し、輸入は原油などが増加した。
- 11.29 沖縄電力が発表した2012年1月の電気料金は、標準家庭の月額で前月の料金より36円値下げの7,747円となる。燃料価格が下落したことにより3カ月連続の値下げとなる。

全国・海外

- 11.10 欧州連合の欧州委員会が発表した2012年のユーロ圏(17カ国)の実質域内総生産成長率の予測は、前年比0.5%となり今年5月に予測した1.8%から大幅に下方修正した。欧州の財政危機などが影響した。
- 11.14 内閣府が発表した7-9月期の国内総生産(季節調整値)速報値は、物価変動の影響を除いた実質で前期(4-6月)比1.5%増、年率換算で6.0%増となり4四半期ぶりにプラス成長に転換した。東日本大震災で打撃を受けた企業のサプライチェーンの立て直しや個人消費が寄与した。
- 11.21 財務省が発表した10月の貿易統計(速報、通関ベース)によると、輸出額は前年同月比3.7%減の5兆5,128億円となり、3カ月ぶりに減少した。輸入額は同17.9%増の5兆7,866億円となり火力発電の燃料となる原油や液化天然ガスなどの価格高止まりや需要増で増加した。貿易収支は、2,738億円の赤字となった。
- 11.24 中国で食品の輸出入規制を担当する国家品質監督検査検疫総局は、福島第1原発事故を受けて実施していた日本産食品の輸入規制を緩和すると日本政府に通知した。通知によると、日中間で定めた統一書式の原産地証明書を添付すれば、加工食品や調味料などの食品の輸入を認めるという。
- 11.29 米航空3位アメリカン航空の親会社AMRの発表によると、連邦破産法11条(日本の民事再生法に相当)の適用をニューヨークの裁判所に申請した。事実上の経営破綻で、子会社のアメリカン航空とアメリカン・イーグルも申請した。運航は通常通り続け早期の経営再建を目指す。原油価格の高騰や景気減速による旅客の減少、格安航空会社との競争激化などで厳しい経営環境が続いていた。

Economic Indicators

沖縄県内の主要経済指標(その1)

vol.1

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	泡盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2008	▲2.1	0.1	2.7	4.5	▲1.1	▲4.0	254,597	▲3.5	1,950.6	5.6
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2010	▲5.2	▲0.6	0.9	24.0	13.9	▲5.0	224,019	▲21.5	1,630.5	▲13.6
2010 9	▲1.3	▲4.7	▲3.5	13.4	4.1	▲1.5	31,283	▲10.7	140.5	▲7.2
10	▲5.3	0.8	2.5	18.0	▲22.8	▲7.1	25,226	▲19.6	137.2	▲6.6
11	0.6	3.7	5.8	49.7	▲20.8	▲5.3	17,569	7.2	150.2	▲7.2
12	▲1.5	1.9	3.2	17.2	▲31.9	▲5.1	12,455	▲44.0	99.6	▲42.7
2011 1	2.2	3.0	4.4	5.2	▲4.8	▲1.0	15,629	43.3	104.9	8.7
2	0.6	2.4	4.0	▲8.7	▲24.0	▲5.2	18,674	94.9	106.3	▲26.9
3	▲6.4	2.3	3.6	0.1	▲31.6	▲10.5	41,027	18.1	110.0	▲15.3
4	3.9	0.4	2.5	▲3.0	▲55.8	▲6.6	13,756	16.7	262.3	119.6
5	▲3.3	▲0.5	1.4	▲5.4	▲33.7	5.5	6,923	2.2	126.7	18.7
6	5.0	4.0	6.1	9.5	▲14.0	▲7.9	11,760	▲53.7	170.4	23.2
7	11.0	5.1	6.9	1.7	▲18.9	▲4.3	22,173	26.6	128.7	▲30.7
8	▲5.8	▲1.6	0.6	▲16.8	▲25.8	1.8	22,413	8.0	199.6	10.3
9	▲0.1	▲2.4	0.1	▲15.8	▲6.6	-	29,021	▲7.2	129.6	▲7.7
10	9.6	▲0.8	1.4	▲24.6	11.9	-	20,836	▲17.4	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

暦年	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2008	12,300	13.1	▲12.1	▲7.0	▲6.1	16.4	▲11.3	6,045.5	3.0	3.1
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2010	10,709	▲8.8	▲5.8	▲2.3	▲7.3	▲12.6	2.1	5,855.1	3.6	▲2.7
2010 9	873	▲9.2	10.1	▲2.3	▲5.8	24.8	▲7.0	550.8	6.9	▲1.2
10	905	▲11.4	▲17.9	▲10.2	▲4.7	7.4	▲9.2	499.5	4.1	7.2
11	1,122	23.4	▲31.4	7.5	9.3	7.3	17.4	430.9	1.1	▲2.5
12	871	▲22.9	▲53.7	5.3	4.3	8.8	21.9	420.4	▲2.3	▲0.9
2011 1	814	6.5	▲46.9	▲4.9	▲9.5	▲4.8	10.4	406.2	▲2.9	▲7.8
2	1,095	29.6	12.4	▲1.9	3.1	▲20.2	14.2	430.4	▲3.7	▲8.7
3	620	▲13.3	62.9	0.2	▲7.7	7.5	49.4	436.9	▲19.9	▲21.1
4	1,687	145.6	▲12.1	8.3	4.2	▲6.0	16.7	371.5	▲21.3	▲24.4
5	574	▲26.6	8.8	▲0.1	▲12.4	▲4.6	▲11.8	384.5	▲17.3	▲16.5
6	1,151	24.6	▲29.5	▲7.9	▲10.0	4.7	▲4.8	397.3	▲7.1	▲6.9
7	923	▲20.2	204.1	3.6	4.3	8.7	4.3	506.5	▲6.7	1.4
8	1,061	▲0.3	▲37.2	▲1.5	2.6	▲0.6	22.3	600.5	▲5.5	▲2.4
9	903	3.4	▲1.3	11.5	2.9	▲0.1	13.0	524.8	▲4.7	2.8
10	-	-	38.8	4.3	2.9	▲7.8	6.8	522.2	4.5	10.3
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数	広告収入 前年比	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
	市内	リゾート	市内	リゾート			2005年=100	前年比	百万Kwh	前年比
2008	70.7	80.6	▲1.6	1.0	3.1	▲4.8	98.8	1.1	3,417	0.9
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	99.0	0.2	3,392	▲0.7
2010	68.7	71.2	▲3.3	▲3.2	▲1.8	2.8	-	-	3,395	0.1
2010 9	75.2	87.4	3.3	6.1	▲10.9	▲1.1	95.4	1.1	357	▲3.0
10	66.5	76.6	4.2	6.2	▲1.1	▲0.9	91.4	▲9.2	339	▲0.3
11	64.7	57.6	▲2.3	▲2.6	▲0.6	3.4	91.5	▲2.8	299	1.8
12	60.9	51.9	▲1.3	▲4.3	0.9	4.7	101.6	5.4	242	▲2.9
2011 1	65.0	58.3	0.1	▲2.6	▲5.8	3.9	97.3	▲1.0	239	0.0
2	79.2	71.4	▲0.6	▲7.5	▲2.0	1.0	97.5	1.8	223	▲0.7
3	63.6	58.7	▲17.1	▲20.4	▲7.6	▲5.5	91.7	▲10.0	211	▲3.0
4	47.4	53.3	▲15.4	▲18.9	▲5.3	▲6.2	97.5	▲5.3	231	▲6.7
5	49.6	55.5	▲19.0	▲17.2	▲7.7	▲6.0	91.1	4.3	237	▲4.2
6	50.2	62.0	▲15.7	▲8.4	▲0.1	▲6.7	91.3	3.1	279	▲0.7
7	63.4	80.9	▲8.6	▲2.2	11.8	▲1.3	98.0	0.8	344	4.1
8	82.4	88.5	▲16.2	▲6.3	0.7	▲4.0	88.0	▲6.8	362	▲2.2
9	73.5	86.3	▲5.7	▲2.8	3.8	0.1	-	-	343	▲4.1
10	70.8	76.8	1.0	0.4	8.9	-	-	-	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ						県企画部統計課		電気事業連合会	

注) ホテルは、2010年9月より調査先が18ホテルから19ホテルとなった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

暦年	企業倒産件数 件	負債総額		消費者物価指数 前年比	失業率 (季調値) %	就業者数 前年比	有効求人倍率 (季調値) 倍	新規求人数 (県内) 前年比	通関輸出 百万円	通関輸入 百万円
		百万円	前年比							
2008	98	72,601	584.3	2.2	7.4	1.4	0.38	▲15.7	81,011	263,656
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2010	49	11,048	▲55.9	▲0.5	7.6	0.8	0.31	13.1	82,119	207,981
2010 9	8	5,042	562.5	▲0.9	7.9	0.8	0.33	34.2	1,162	16,584
10	5	662	▲52.1	▲0.2	8.1	0.3	0.33	11.7	13,460	14,763
11	6	859	▲62.5	▲0.2	7.2	2.1	0.33	16.6	2,536	11,498
12	2	450	▲46.6	▲0.1	7.7	1.8	0.31	12.1	9,009	25,450
2011 1	6	327	▲33.9	▲0.4	7.7	▲0.6	0.30	11.2	4,430	10,230
2	5	830	▲36.6	0.0	6.4	1.5	0.31	22.3	2,181	15,495
3	9	919	182.8	▲0.2	6.0	1.1	0.30	9.4	4,657	19,671
4	5	856	210.1	0.4	6.9	0.0	0.29	▲6.4	5,340	23,506
5	13	1,260	1,226.3	0.5	7.3	▲2.6	0.28	16.7	4,542	53,415
6	7	964	4.6	0.8	7.6	▲3.3	0.28	8.0	3,718	19,619
7	6	6,048	1,001.6	1.6	7.7	▲2.4	0.28	▲1.5	4,648	22,877
8	7	670	963.5	1.3	7.3	▲1.6	0.26	19.1	4,896	22,458
9	8	3,647	▲27.7	1.1	6.5	1.3	0.27	3.3	11,145	17,846
10	5	285	▲56.9	0.5	-	-	-	-	3,398	25,010
出所	東京商工リサーチ沖縄支店		県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関		

注) 消費者物価指数は、2011年7月より2010年=100に改定された。

注) 失業率は、2010年5月より原数値から季節調整値に変更し、遡って掲載した。

Financial Statistics

沖繩県内の金融統計

年度	銀行券 発行額	銀行券 還収額	銀行券 増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡 発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2008FY	3,246	4,610	▲1,349	2.519	357	▲12.5	5,416	▲16.3	2,200	0.406
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
2010FY	3,411	4,464	▲1,052	2.403	305	▲6.1	4,627	▲5.4	530	0.115
2010 9	314	497	▲183	2.411	25	▲4.6	399	▲0.8	33	0.082
10	290	377	▲86	2.413	22	▲10.1	340	▲6.0	27	0.079
11	261	375	▲113	2.411	27	▲4.3	375	▲8.2	81	0.217
12	579	218	361	2.403	25	▲6.8	321	▲16.8	25	0.079
2011 1	123	543	▲419	2.399	24	2.7	355	▲3.6	30	0.084
2	236	331	▲94	2.386	23	▲3.7	335	▲6.6	69	0.205
3	294	393	▲98	2.361	27	▲13.1	470	▲6.5	104	0.222
4	331	247	84	2.377	22	▲16.0	372	▲17.2	31	0.082
5	156	480	▲323	2.371	28	7.3	454	13.5	42	0.092
6	250	287	▲37	2.367	25	▲7.8	392	0.0	33	0.084
7	233	310	▲76	2.364	23	▲7.0	313	▲3.1	31	0.100
8	248	407	▲159	2.358	28	▲4.8	440	▲6.2	52	0.118
9	207	342	▲134	2.344	24	▲4.3	428	7.4	36	0.084
10	-	-	-	-	24	5.9	349	2.6	31	0.089
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む末残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む末残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残)		沖縄県信用保証協会 債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2008FY	32,831	1.8	27,035	1.7	47,297	2.1	11,156	▲4.4	1,792	47.0
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2010FY	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.8	2,094	▲5.0
2010 9	36,975	6.3	26,951	▲0.9	50,865	4.6	10,272	▲4.0	2,114	2.0
10	36,237	6.6	26,497	▲0.6	50,100	5.0	10,215	▲4.4	2,111	1.0
11	36,626	6.7	26,553	▲0.5	50,372	4.5	10,150	▲4.6	2,097	▲0.3
12	36,488	6.1	26,656	▲0.8	50,237	4.0	10,081	▲4.9	2,110	▲1.4
2011 1	36,442	6.7	26,671	▲0.5	49,805	4.2	10,009	▲5.0	2,088	▲3.0
2	36,887	6.7	26,990	0.2	50,198	4.3	9,956	▲5.3	2,073	▲4.1
3	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.2	2,094	▲5.0
4	38,580	8.4	26,615	▲0.4	52,463	5.3	9,951	▲6.1	2,044	▲5.7
5	38,946	8.6	26,554	0.2	52,770	5.7	9,890	▲6.1	2,003	▲5.6
6	40,223	9.6	26,663	0.3	54,785	6.6	9,783	▲6.2	1,987	▲5.6
7	39,405	8.7	26,515	0.4	54,399	7.1	9,754	▲6.3	1,969	▲6.2
8	39,427	8.3	26,526	0.1	54,092	7.1	9,709	▲6.3	1,955	▲7.5
9	40,177	8.7	27,137	0.7	-	-	9,680	▲5.8	1,952	▲7.7
10	39,369	8.6	26,633	0.5	-	-	-	-	1,950	▲7.6
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。

りゅうぎん ポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ!

とくとく特典

特典1

ATM時間外
手数料が **無料!**
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の
振込手数料が **無料!**
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の
金利を**上乗せ!**
(※店頭表示金利+0.05%)

ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース **50point** 以上

ゴールドコース **100point** 以上

エグゼレントコース **200point** 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。



0120-19-8689

琉球銀行 ポイントサービス

検索

<http://www.ryugin.co.jp/>

特集レポートバックナンバー

■平成22年

- | | | | |
|--------------|---|-------------|--|
| 6月 (No.488) | 経営トップに聞く 有限会社末広物流
An Entrepreneur 有限会社スケアクロウ
寄稿 政府間財政関係と財政調整制度のあり方
特集 沖縄県内における
2010年プロ野球春季キャンプの経済効果 | 2月 (No.496) | 経営トップに聞く 有限会社 魚しげ
An Entrepreneur 有限会社 渡具知
特集 沖縄県内における
2011年プロ野球春季キャンプ経済効果予想 |
| 7月 (No.489) | 経営トップに聞く 株式会社沖縄ファミリーマート
An Entrepreneur くば笠屋
特集 沖縄県内の職業別雇用情勢について | 3月 (No.497) | 経営トップに聞く 株式会社 琉球光和
寄稿 「くらしと健康の調査」が明らかにする
那覇市中老年の生活実像 |
| 8月 (No.490) | 経営トップに聞く 学校法人KBC学園
An Entrepreneur 株式会社トーアコーポレーション
寄稿 『沖縄を救う、バイオ・ディーゼル燃料』 | 4月 (No.498) | 経営トップに聞く 医療法人 琉心会 勝山病院
An Entrepreneur 株式会社 メック
特集 沖縄県の主要経済指標 |
| 9月 (No.491) | 経営トップに聞く 新光産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社沖縄美健
寄稿 中国家電市場と物流
特集 宮古アイランドロックフェスティバル
2010の経済効果 | 5月 (No.499) | 経営トップに聞く 昭和化学工業株式会社
An Entrepreneur 農業生産法人
株式会社 もとぶ牧場
特集 2010年度の沖縄県経済の動向 |
| 10月 (No.492) | 経営トップに聞く タイガー産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社かわまん商店 | 6月 (No.500) | 経営トップに聞く 南風堂株式会社
An Entrepreneur 有限会社
ベトナムクラブ・オーシャン
特集 「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました! |
| 11月 (No.493) | 経営トップに聞く 学校法人興南学園
An Entrepreneur 株式会社
アンドゥフィーウェディング
特集 沖縄県内の貸切バス事業の現状について | 7月 (No.501) | 経営トップに聞く 株式会社 サン食品
An Entrepreneur 株式会社 ル・パティシエ・ジョーギ |
| 12月 (No.494) | 経営トップに聞く 株式会社 ローソン沖縄
An Entrepreneur 農業生産法人 有限会社 我那覇畜産 | 8月 (No.502) | 経営トップに聞く 有限会社たじま屋
An Entrepreneur 有限会社さんばつ王
特集 沖縄県内における2011年プロ野球春季
キャンプの経済効果 |
| | | 9月 (No.503) | 経営トップに聞く 比嘉工業株式会社
An Entrepreneur 株式会社トマス技術研究所
特集 女性の労働力について |

■平成23年

- | | | | |
|-------------|---|--------------|---|
| 1月 (No.495) | 経営トップに聞く 株式会社 大川
An Entrepreneur 介護付有料老人ホーム美里の
社カシータ
特集 沖縄県経済2010年の回顧と2011年の展望 | 10月 (No.504) | 経営トップに聞く 株式会社琉葉
An Entrepreneur 株式会社琉球びらす
特集 県外客・外国客の観光消費による
2010年度の経済効果 |
| | | 11月 (No.505) | 経営トップに聞く 三和金属株式会社
An Entrepreneur オービーバイオファクトリー
株式会社 |

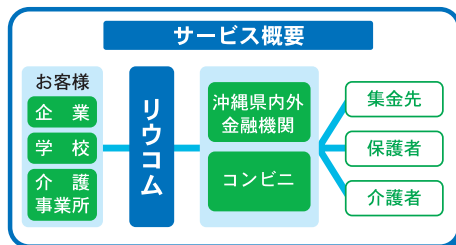
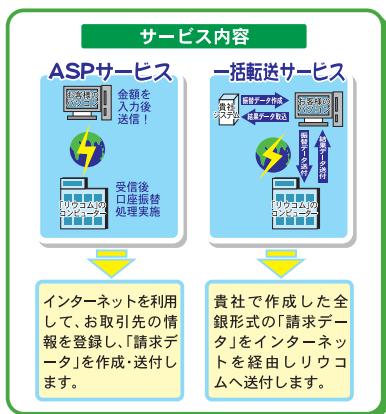
おかげさまで創立38周年！

社内の課題はITで解決！ お客様第一でトータルにサポート

ワイドネットサービス(代金収納サービス)

●代金回収業務をスリム化！

定期的に代金を徴収する業務はありませんか？
ワイドネットサービスを利用すると、県内の金融機関だけでなく県外の金融機関からの回収も可能となります。
各金融機関との手続きは不要！弊社が代行いたします。
データの授受はインターネットを利用して行います。



▶ Webサービス を利用すると...

- インターネットでのデータ授受が可能に！
- 受信や送信の際「お知らせメール」が届きます！
- 結果情報は画面で確認。明細はデータ保管が可能に！
- 暗号化通信とセキュリティキー使用で安心！安全に！

お申し込み方法

▶ 電話番号: 876-8611

給与計算アウトソーシング・サービス

●このようなお悩みや不安を抱えていませんか？

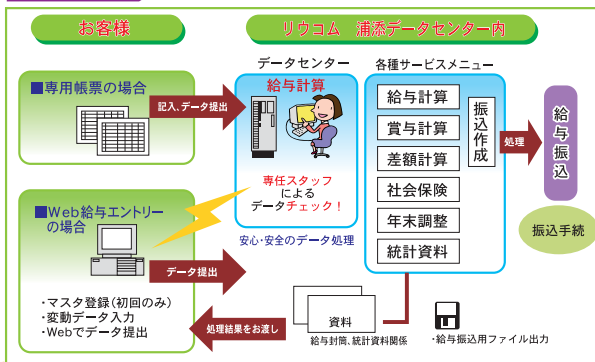
- ✓ 限られた人数で処理している。
- ✓ 現在、業務に携わる従業員しかそのやり方がわからない。
- ✓ 自社システム、給与計算ソフトのメンテナンスが大変。
- ✓ 給与計算に多大の時間と残業代がかかる。(従業員が増えることで業務の負担が重い)
- ✓ 給与計算の時期だけ忙しくて大変。
- ✓ 給与計算担当者が急に辞めてしまった。

リウコム 給与計算処理サービス

導入

貴社の課題を解決し、業務の合理化、効率化を高品質なサービスで長期安定的にご提供します。

●処理の流れ



沖縄のIT総合サービス企業



株式会社 **リウコム**

http://www.ryucom.co.jp

代表取締役社長 宮里 博史

■本 社
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1丁目7番1号 琉球リース総合ビル11階
TEL.098-867-2584(代) FAX.098-867-2583

■浦添データセンター
〒901-2121 沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階
TEL.098-876-3121(代) FAX.098-876-7065

りゅうぎん調査

No.506

平成23年 12月15日発行

発行所: 株式会社りゅうぎん総合研究所

〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階

TEL 835-4650 FAX 833-3732

印刷: 沖縄高速印刷株式会社